4	事業コード	568		1 1	課コード		1703		会計種別	一般	会計			予算0	D種類 ■	政策	■経常	□なし
Ξ				"			1700		Anten	NX.	All			1.31.0	71± A		■ 41 H3	
1.	事業の概要(PLAN)	1		/n -ttt								<u> </u>				I		
		①事業名		保育内容の	充実 ける子育て支援	至事業の実施					計画への :置づけ	•	有 〇無		②部課名	子ども部・	保育課	
		③事業主体	●市	○その他		女子木の大池)	4)対象		□我孫子	□天王台	□湖北	□新木	□布佐	■全市	
(1) 3	事業概要	⑤事業期間			平成	₹31年度 ~				⑥担当	職員数			3 人	(換算人数		0.68 人)	
(1)=	P X W Y	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費			0 千円				当該((開始) 年度	(当 初)	268,	360 千円	(うち人件費		5,916 千円)	
		(人件員古化)	+4= 14=				5.E-2-5.7 5.L	<u> </u>		#+=		(変更後)		千円	(うち人件費	<u> </u>	千円)	
		⑧施策の位置づけ	施策コード		33103]	重点プロジェクト への位置づけ	重	点 4		計画地区別 の位置づけ		○有 ●無		部門別計画への 位置づけ	(計画名)	子ども総合計画	第5次健康福
(2)	3 65	施策目的・				■や学童保育室なる とを図ります。また					業目的		に在籍する園児の保 めの施策のひとつと				就労支援などの	多様なニーズに
(2)	נים =	展開方向	における子	子育て拠点と	して子育てをと	もに支える体制を	を整備します。		7 & CONTO C. A	以	未日的						45 35 105	10) 1-10/11
			1. 施設等	等利用費は、−	子ども・子育て	音の負担を軽減する こ支援法第30条の1	1の規定により、	特定子ども・子育				行い、令和3	の交付予定時期につ 年3月に精算を予定	、2. 実費	徴収補足給付事業	補助金(幼科	推園の副食材料費	分) は、4月~
			子育て支援	暖に要した費用	用について給付	育又は保育を受けたとき、給付認定保護者に対し、当該特定子ども・するものである。				執	該年度 行計画	┃月分の申請を ┃交付を予定し	9月上旬に行い、9月 ている。	下旬に交付	予定、9月~3月分	の申請を令和	03年4月上旬に行	い、4月下旬に
(3) =	事業内容	内 容				低所得で生計が図 さいて支払うべき												
			ある。・補助対象	東春用 (1))教育・保育給	合付認定保護者に対	対する日用品・文章	戻具等に要する費	用		該年度	施設等利用費	の給付率			単位	想定值	100
(4) "	達成目標(期待する成果))施設等利用給	合付認定保護者に対 標(期待する成果	対する副食材料費				結果指標 		+5	標		単位	実績値	(6)目標値
	E 成日標 (期付 9 つ 成未) ────────────────────────────────────	施設等利用給付の	該当者すべて	てに施設等利)				標種類 直接	施設等利用費	の給付率(適正に給	1.4.	r/給付対象者数×1		100	(0) 日禄恒
		施設等利用給付の	該当者すべて	てに施設等利	用費を適正に給	合付する。					直接	施設等利用費	の給付率(適正に給	付した人数	r/給付対象者数×1		100	100
-	- 14 3年度 - 15 3年度 - 16 3年度	施設等利用給付の	該当者すべて	てに施設等利	用費を適正に給	合付する。					直接	施設等利用費	の給付率(適正に給	付した人数	/給付対象者数×1			100
	中和 4年度										旦 按					70		100
(7) ∄	事業実施上の課題と対応									代看	替案検討		○有 ●無					
			平成31	年度				令和 2年度				令	和 3年度			令和	1 4年度	
		政策	内 容		金額(千円)	政策	内 容	予算	額(千円) 決算	算額(千円)	政策	内	容	金額(千円)	政策	内 容	3	金額(千円)
		預かり保育補助 分 8園	力金(通常月	・長期休業	10, 71		費(幼稚園・保育	(料分)	4 246, 720		普通旅	費 利用費(幼稚園	· 保育料分)	246, 72	4 普通旅費	費(幼稚園・	保育料分)	197, 376
		預かり保育料助 * 預かり保育補助		・長期休業	5, 809 3, 188	9 施設等利用	費(幼稚園・預か 係る補足給付事業	り保育分)	11, 340 4, 320				・預かり保育分) 付事業(幼稚園	11, 34 4, 32			預かり保育分) 対事業(幼稚園	9, 072 3, 456
		分) 2園(H3) 2園(H31新制度移行園) わだ幼稚園(認定こども園)				費分) 係る補足給付事業		30	・副食材		収に係る補足給付事業(幼稚園 材料費分) 収に係る補足給付事業(幼稚園			• 副食材料	費分)	寸事業 (幼稚園	30
	実施内容	・湖北白ばら約				型認定こと	・休る間を招けずる ・も園・教材費) ・も園 湖北白ばら				型認定	こども園・教材		`	型認定こど	も園・教材費		
(8) 抗	施行事項 費 用	* 施設等利用給付	寸(幼稚園預	かり保育)	6, 804	4 *・実費徴収			30		・実費征	コロ の国		3		に係る補足網		30
	, , m					(教育員	[1] 尹良寺/				(3)	良 11 尹良守/			* 【認定こど	も園 若草約		30
															(教材費・	に係る補足約 行事費等)	ā刊 争未	
	予算(決算)額		計 計		26, 518	8	合 計		262, 444			合 計		262, 44	14	合 計		209, 998
	国庫支出金県支出金	補助率補助率		50 % 0 %	3, 402	2 補助率 0 補助率		42 % 29 %	130, 480 65, 965		補助率		42 % 29 %	130, 48 65, 96	1107 12 1		42 % 29 %	104, 384 52, 780
(9) 月	才源内訳 起債 一般財源	充当率		0 %	19, 714	0 充当率		0 %	0 65, 999		充当率		0 %		0 充当率		0 %	52, 834
	その他の財源 換算人数(人)	□特会 □受	益 □基金 ■	■その他	3, 402	2 □特会 □	□受益 □基金 □・	その他	0 0.68		□特会	会 □受益 □基	金 口その他		0 □特会 □]受益 口基金	〕○こことの他	0. 68
(10)	人件費等				5, 984				5, 916					5, 91				5, 916
車 拳 3	臨時職員賃金額 (予算(決算)額+正職員人件費)					0			0 268, 360						0			215, 914
(11)	単位費用 (事業費/活動結果指標)		0. 75千円	円/人	32, 302	12	2, 683. 6千	·円/%	200, 300					200, 30	00			210, 914
	事業の評価 (DO+CHECK)																
\vdash	評価項目				事	前評価						事後評		じ、改善案	異検討(拡充も含む))		改善検討
	評価項目	保護者の就労形態			ンの建設・大規	見模開発など社会の					認での想定	どおり		じ、改善案	『検討(拡充も含む))		改善検討
	(1)事業が今必要である理由・	で、近隣の人間関 稚園の利用料及び	係も希薄にた 預かり保育料	より、気軽に 4が無償化の	ンの建設・大規 子どもを預から 対象となったこ	見模開発など社会の られるところがなし ことにより、幼稚園	い。また、幼児教 園ニーズの高まり	育・保育の無償化	により、幼 ぞれの世帯	○②事前確	認での想定。	どおり どおりでなかっ	t:	じ、改善案	経検討(拡充も含む))		O要
		で、近隣の人間関	係も希薄にた 預かり保育料	より、気軽に 4が無償化の	ンの建設・大規 子どもを預から 対象となったこ	見模開発など社会の られるところがなし ことにより、幼稚園	い。また、幼児教 園ニーズの高まり	育・保育の無償化	により、幼 ぞれの世帯	○②事前確	認での想定。	どおり どおりでなかっ		じ、改善案	を検討(拡充も含む))		
. **	(1)事業が今必要である理由・	で、近隣の人間関 稚園の利用料及びの状況に応じた支	係も希薄にな 預かり保育料 援を行ってい	はり、気軽に 料が無償化の いく必要があ 団体等では実	ンの建設・大規子どもを預から対象となったこるため、事業の	見模開発など社会の られるところがなし ことにより、幼稚園	い。また、幼児教 園ニーズの高まり いえる。	育・保育の無償化	により、幼 ぞれの世帯	○②事前確 〈想定どおり □①民間企	認での想定。 りとした理由 業、NPO、	どおり どおりでなかっ 1/想定どおり ⁻ 、市民団体等で	た でなかった原因> は実施できなかった		接検討(拡充も含む の具体的な内容・		由>	〇要
必要	(1)事業が今必要である理由・	で、近隣の人間関 稚園の利用料及び の状況に応じた支 〇①民間企業、N (理由) □法令等 □提供主	係も希薄にな 預かり 接を行って、 下 で 市が 市 に と の が ま を が の が ま の が の が の が の が の が の が の が の が	はり、気軽に 料が無償化の いく必要があ 団体等では実 することが定	ンの建設・大規子どもを預から対象となったこるため、事業の	見模開発など社会の られるところがない ことにより、幼稚 D必要性は高いとい	い。また、幼児教 園ニーズの高まり いえる。	育・保育の無償化	により、幼ぞれの世帯	○②事前確 〈想定どおり ○①民間企 ○②市が主 ○③市が先	説での想定。 りとした理由 業、NPO、 導で進めない 導役となった。	どおり どおりでなかっ 1/想定どおり ⁻	た でなかった原因> は実施できなかった なかった				植>	〇要
必要性	(1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)	で、近隣の人間関 権国の利用料及びの状況に応じた支 〇①民間企業、ト (理由)口法会等 口提供主 口その他	係も希薄にな 預かり保育料 援を行ってし NPO、市民 で市が市しかな	はり、気軽に対が無償化のさいく必要があいく必要があり、気をでは実けることが定めない。	ンの建設・大規子どもを預から対象となったこるため、事業の	見模開発など社会(られるところがなし ことにより、幼稚順 の必要性は高いとし <その他の内	い。また、幼児教 園ニーズの高まり いえる。 1容>	育・保育の無償化	により、幼ぞれの世帯	○②事前確 〈想定どおり □①民間で記 □○②市が先さ □○④市の支	認での想定。 りとした理由 業、NPO、 がある。 はなった。 はなった。 援が政策・力	どおりでなかっ は一根定どおりでなかっ は一根定とおりである。 ではれば実効性が でするとですました。 施策の目標の実	た でなかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層				由>	〇要 〇不要
要	(1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性は あるか?	で、近隣の人間関 推園の利用料及びの状況に応じた支 〇①民間企業、N (理由) 口法令等 口提供主 口その他	係も希薄保では 標子が開発を行い、実しい 下ので体がですがですがですが、 は進することでは、 はずれば、 はずれが、 はずれが、 はずれが、 はずれが、 はがなが、 はがなががががががががががががががががががががががが	なり、気軽に はい無償化の: いく必要があ 団体等では定 けることが定 であることにより べきであり実:	ンの建設・大歩 子どもを預から 対象となったこ るため、事業の を施できない められている 効性が得られる	見機開発など社会に られるところがない ことにより、幼稚順 の必要性は高いとし くその他の内	い。また、幼児教 園ニーズの高まり いえる。 1容>	育・保育の無償化	により、幼ぞれの世帯	〇②事前確 〈想定どおり 「包含」というでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、」 「日本のでは、「日本のでは、」「日本のでは、「日本のでは、」「日本のでは、「日本のでは、」「日本のでは、」」」「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、」」「日本のでは、「日本のでは	認での想定。 リとした理由 ・ 業等導役と ・ が進めなった ・ が進めなった ・ が進めなった。 ・ でででは、 ・ ででは、 ・ ででは、 ・ ででは、 ・ ででは、 ・ ででは、 ・ ででは、 ・ ででは、 ・ ででは、 ・ ででは、 ・ でで、 ・ でで、 でで、	どおりでなかっ は一根定どおりでなかっ は一根定とおりである。 ではれば実効性が でするとですました。 施策の目標の実	た でなかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した				± >	〇要
要	(1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性は	で、近隣の人間関 権国の利用料及びの状況に応じた支 ○①民間企業、ト (理由)□法供生 □その他 ●②自治体市ある (理由)□市が主: ■市市が主	係 孫 孫 孫 孫 所 所 の 、 市 が に た の 、 大 の 、 大 の 、 大 の 、 大 の 、 大 の 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	なり、気軽にの は外無價化の が無價があ 団体等ではま であいとが定い べきでより、 べきによいよい ことこと ことこと こる	ンの建設・大歩の でもない事業の を積かたこ業の を放いまするため、 をないまするにいる をないる をないいる が性が質できない。 の性が質できない。 の性が質できない。 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、	見機開発など社会に られるところがない ことにより、幼稚順 の必要性は高いとし くその他の内	い。また、幼児教 園ニーズの高まり いえる。 1容>	育・保育の無償化	により、幼ぞれの世帯	〇②事前確 〈想定どおり □①民間が配合である。 □○③市が促布の一〇④市サー □⑤サー	認での想定。 りとした理由 業、NPO、 準で進めなった となった 援ス水準が使り それた ででしている。 ではななった。 でである。 ではななった。 ではななった。 ではななった。 でではない。 ではない。 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは	どおりでなかっ 2 を 2 を 3 を 3 を 4 を 5 を 5 を 5 を 5 を 5 を 5 を 5 を 5 を 5	た でなかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した				由>	О 要 О т
要	(1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性は あるか?	で、近隣の人間関 稚園の利用料及びの状況に応じた支 〇①民間企業、「等 □提供・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	係 孫 孫 孫 孫 所 所 の 、 市 が に た の 、 大 の 、 大 の 、 大 の 、 大 の 、 大 の 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	なり、気軽にの は外無價化の が無價があ 団体等ではま であいとが定い べきでより、 べきによいよい ことこと ことこと こる	ンの建設・大歩 子どもを預から 対象となったこ るため、事業の を施できない められている 効性が得られる	見機開発など社会に られるところがない ことにより、幼稚順 の必要性は高いとし くその他の内	い。また、幼児教 園ニーズの高まり いえる。 1容>	育・保育の無償化	により、幼ぞれの世帯	○②事前確 〈想定 どお 「 □①② 民間がまが進れる。 (4) では、	認での想定。 りとした理由 業、NPO、 準で進めなった となった 援ス水準が使り それた ででしている。 ではななった。 でである。 ではななった。 ではななった。 ではななった。 でではない。 ではない。 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは	どおりでなかっ 2 を 2 を 3 を 3 を 4 を 5 を 5 を 5 を 5 を 5 を 5 を 5 を 5 を 5	た でなかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した				±>	О 要 О т
要	(1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性は あるか?	で、近隣の人間関 稚園の利用料及びの状況に応じた支 〇①民間企業、「等 □提供・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	係 孫 預援 P の で 体 が で は の で は の で は の は で は の は に で は の は に で は の は で は に で は に で は に に で は に に に に に に に に に に に に に	なり、気軽には は外無償化の が無償をある ではまない できでよりよい べきでよりよい べきでよりよい ことにとしまる こより政策・)	ンの建設・大歩の でもない事業の を積かたこ業の を放いまするため、 をないまするにいる をないる をないいる が性が質できない。 の性が質できない。 の性が質できない。 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、	見機開発など社会に られるところがない ことにより、幼稚順 の必要性は高いとし くその他の内	い。また、幼児教 園ニーズの高まり いえる。 1容>	育・保育の無償化が予想され、それ	により、幼ぞれの世帯	○②事前確 は	認での想定。 りとした理由 業等でではない。 業等でではない。 ないないない。 がないながなが、 でではないない。 でではないない。 でではないない。 でではないない。 でではないない。 でではない。 でではない。 でではない。 でではない。 でではない。 でではない。 でではない。 ででは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、こ	どおりでなかっ 2 を 2 を 3 を 3 を 4 を 5 を 5 を 5 を 5 を 5 を 5 を 5 を 5 を 5	た でなかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた		の具体的な内容・	必要性の理印		О 要 О т要
要	(1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性は あるか?	で、近隣の人間関 稚園の利用料及びの状況に応じた支 〇①民間企業、ト (理由) □ 提供主 □ 足機会主 □ 日 日 市が主 ・ サービ ■ 市が実 ・ 実現が	係も希りに育ました。 「一年を持ている。 「中年を持ている。 「中年を持ている。 「中年を持ている。 「中年を持ている。 「中年を持ている。 「中年を持ている。 「中年を持ている。 「中年を持ている。 「中年を持ている。 「中年を持ている。」 「中年を持ている。 「中年を持ている。」 「中年を持ている。 「中年をはる。	なり、気軽には は外無償化の が無償をある ではまない でもことにといる ことにといる ことにといる ことにより 動の内容	ンの建設・大歩の でもない事業の を積かたこ業の を放いまするため、 をないまするにいる をないる をないいる が性が質できない。 の性が質できない。 の性が質できない。 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、	見機開発など社会に られるところがない ことにより、幼稚順 の必要性は高いとし くその他の内	い。また、幼児教 園ニーズの高まり いえる。 1容>	育・保育の無償化が予想され、それ	により、幼ぞれの世帯	○②事前能 おい は できます できます おい は できます は に できます できます できます できます できます できます できます できます	認での想定・ リとした理由 Oなつの ・でではいるではいる。 ・でではいるではいる。 ・ででではいる。 ・ででではいる。 ・ででではいる。 ・ででではいる。 ・ででではいる。 ・ででではいる。 ・ででではいる。 ・ででではいる。 ・ででではいる。 ・ででではいる。 ・ででではいる。 ・ででではいる。 ・ででではいる。 ・ででででででではいる。 ・でででででででででででででででででででででででででででででででででででで	どおりでなかっコン想定どおりでなかっコン想定どおりであれる。 、市民団体等では、市民は大きでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	た でなかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた	<市実施	の具体的な内容・			О 要 О т
要性参加	(1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	で、近隣の人間関 稚園の利用料及び の状況に応じた支 〇①民間企業、ト等 □は表会主 □ 2 自治は市ががである (理由) □ 市ががま サ市ががじま 乗りががい □ その他	係預援 Pで体 お導施ス援図 で体が市が進提保正こる を民事をした。 といる はるすさとに から ののののののののののののののののののののののののののののののののののの	なり、無ない では定く であり、気質化の では できにと でありに ない できにと ない ないに ない ないに ない ないに ない	ンの建設・大歩の でもない事業の を積かたこ業の を放いまするため、 をないまするにいる をないる をないいる が性が質できない。 の性が質できない。 の性が質できない。 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、	見機開発など社会に られるところがない ことにより、幼稚順 の必要性は高いとし くその他の内	い。また、幼児教 園ニーズの高まり いえる。 1容>	育・保育の無償化が予想され、それ	により、幼ぞれの世帯	○②事前能 おい は できます できます おい は できます は に できます できます できます できます できます できます できます できます	認での想定・ リとした理由 Oなつの ・でではいるではいる。 ・でではいるではいる。 ・ででではいる。 ・ででではいる。 ・ででではいる。 ・ででではいる。 ・ででではいる。 ・ででではいる。 ・ででではいる。 ・ででではいる。 ・ででではいる。 ・ででではいる。 ・ででではいる。 ・ででではいる。 ・ででではいる。 ・ででででででではいる。 ・でででででででででででででででででででででででででででででででででででで	どおりのなかっついます。 おりでなかっつい 利力 想定 どおり かったい またい かったい でいまれた 確保 とき からない はん	た でなかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた	<市実施	るの具体的な内容・ 参加・協	必要性の理印		О 要 О т
要性参加・	(1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を 工夫しているか?	で、近隣の人間関びの人間関がの状況に応じた支 ○①民間企業へ等に立場を供主のは、「理由」のは提供の他 ●②自治のは、「等に対しては、「等に対しては、「等に対しては、「等に対しては、」では、「等に対しては、」をは、「等に対しては、」をは、「等に対しては、「等に対しては、」をは、「等に対しては、「等に対しては、「等に対しては、」をは、「等に対しては、対しては、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、	係預援 Port in the	なはい、 団ない べことこる よい ない きにと ひい ない きにと いい ちにと いい ちょう いい ちょう かられる まり いい なっぱん から かられる という かられる しゅう かられる しゅう かんしゅう かんしゅん かんしん かんし	ンの建設・大歩の でもない事業の を積かたこ業の を放いまするため、 をないまするにいる をないる をないいる が性が質できない。 の性が質できない。 の性が質できない。 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、	見機開発など社会に られるところがない ことにより、幼稚順 の必要性は高いとし くその他の内	い。また、幼児教 園ニーズの高まり いえる。 1容>	育・保育の無償化が予想され、それ	により、幼ぞれの世帯	○②事前能 おい は できます できます おい は できます は に できます できます できます できます できます できます できます できます	認での想定・ リとした理由 Oなつの ・でではいるではいる。 ・でではいるではいる。 ・ででではいる。 ・ででではいる。 ・ででではいる。 ・ででではいる。 ・ででではいる。 ・ででではいる。 ・ででではいる。 ・ででではいる。 ・ででではいる。 ・ででではいる。 ・ででではいる。 ・ででではいる。 ・ででではいる。 ・ででででででではいる。 ・でででででででででででででででででででででででででででででででででででで	どおりのなかっついます。 おりでなかっつい 利力 想定 どおり かったい またい かったい でいまれた 確保 とき からない はん	た でなかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた	<市実施 〇①当 〇②当 〇③当	を加・協 初期待した以上 初期待したとおり 初の期待以下	必要性の理F 動の程度・内	9容	● ○ ○ 要 ○ 不要 ○ ○ 不要 ○ ○ で ○ で で で で で で で で で で で で で で で
要性参加・	(1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を	で、近隣の人間関びの人類を表して、近隣の利用料及びの状況に応じた支のでは、「等には、「では、「では、「では、」では、「では、「では、」では、「では、「では、」では、「では、「では、」では、「では、「では、「では、」では、「では、「では、「では、」では、「では、「では、「では、」では、「では、「では、「では、「では、」では、「では、「では、「では、「では、「では、「では、」では、「では、「では、「では、」では、「では、「では、「では、」では、「では、「では、」では、「では、「では、」では、「では、「では、」では、「では、「では、」では、「では、「では、」では、「では、「では、」では、「では、「では、」では、「では、「では、」では、「では、「では、」では、「では、「では、」では、「では、「では、」では、」では、「では、」では、「では、」では、」では、「では、」では、「では、」では、「では、」では、」では、「では、」では、」では、「では、」では、」では、「では、」では、」では、「では、」では、」では、」では、「では、」では、」では、「では、」では、」では、「では、」では、」では、「では、」では、」では、「では、」では、」では、「では、」では、」では、「では、」では、」では、」では、「では、」では、」では、「では、」では、」では、「では、」では、」では、「では、」では、」では、「では、」では、」では、」では、「では、」では、」では、」では、「では、」では、」では、「では、」では、」では、」では、「では、」では、」では、「では、」では、」では、」では、「では、」では、」では、」では、「では、」では、」では、」では、「では、」では、」では、「では、」では、」では、「では、」では、」では、」では、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は	係預援 Port in the	なはい、 団ない べことこる よい ない きにと ひい ない きにと いい ちにと いい ちょう いい ちょう かられる まり いい なっぱん から かられる という かられる しゅう かられる しゅう かんしゅう かんしゅん かんしん かんし	ンの建設・大歩の でもない事業の を積かたこ業の を放いまするため、 をないまするにいる をないる をないいる が性が質できない。 の性が質できない。 の性が質できない。 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、	見機開発など社会に られるところがない ことにより、幼稚順 の必要性は高いとし くその他の内	い。また、幼児教 園ニーズの高まり いえる。 1容>	育・保育の無償化が予想され、それ	により、幼ぞれの世帯	○②事前能 おい は できます できます おい は できます は に できます できます できます できます できます できます できます できます	認での想定・ リとした理由 Oなつの ・でではいるではいる。 ・でではいるではいる。 ・ででではいる。 ・ででではいる。 ・ででではいる。 ・ででではいる。 ・ででではいる。 ・ででではいる。 ・ででではいる。 ・ででではいる。 ・ででではいる。 ・ででではいる。 ・ででではいる。 ・ででではいる。 ・ででではいる。 ・ででででででではいる。 ・でででででででででででででででででででででででででででででででででででで	どおりのなかっついます。 おりでなかっつい 利力 想定 どおり かったい またい かったい でいまれた 確保 とき からない はん	た でなかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた	<市実施 〇①当 〇②当 〇③当	の具体的な内容・ 参加・協 初期待した以上 初期待したとおり	必要性の理F 動の程度・内	9容	○要○不要○不要
要 性 参加・協	(1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を 工夫しているか?	で、近隣の人料の人間関びの大学を発生して、近隣の利用をした支の状況に応じた支のでは、「では、「では、「では、「では、「では、」では、「では、「では、」では、「では、「では、」では、「では、「では、「では、」では、「では、「では、「では、」では、「では、「では、「では、「では、」では、「では、「では、「では、「では、「では、「では、「では、「では、「では、「	係預援 Porith がで、 は 所では Porith がで、 は Read で で を Read で Read で Read Read で Read read で Read で Read で Read で Read で Read で Read Read Read Rea	なはい、 団ない べことこる よい ない きにと ひい ない きにと いい ちにと いい ちょう いい ちょう かられる まり いい なっぱん から かられる という かられる しゅう かられる しゅう かんしゅう かんしゅん かんしん かんし	ンの建設・大歩の でもない事業の を積かたこ業の を放いまするため、 をないまするにいる をないる をないいる が性が質できない。 の性が質できない。 の性が質できない。 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、	見機開発など社会に られるところがない ことにより、幼稚順 の必要性は高いとし くその他の内	い。また、幼児教 園ニーズの高まり いえる。 1容>	育・保育の無償化が予想され、それ	により、幼ぞれの世帯	○②事前能 おい は できます できます おい は できます は に できます できます できます できます できます できます できます できます	認での想定・ リとした理由 Oなつの ・でではいるではいる。 ・でではいるではいる。 ・ででではいる。 ・ででではいる。 ・ででではいる。 ・ででではいる。 ・ででではいる。 ・ででではいる。 ・ででではいる。 ・ででではいる。 ・ででではいる。 ・ででではいる。 ・ででではいる。 ・ででではいる。 ・ででではいる。 ・ででででででではいる。 ・でででででででででででででででででででででででででででででででででででで	どおりのなかっついます。 おりでなかっつい 利力 想定 どおり かったい またい かったい でいまれた 確保 とき からない はん	た でなかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた	<市実施 〇①当 〇②当 〇③当	を加・協 初期待した以上 初期待したとおり 初の期待以下	必要性の理F 動の程度・内	9容	○ 要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要
要 性 参加・	(1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を 工夫しているか?	で、近隣の人料の人間関びの大学を発生して、近隣の利用をした支の状況に応じた支のでは、「では、「では、「では、「では、」では、「では、「では、」では、「では、「では、」では、「では、「では、「では、」では、「では、「では、「では、「では、」では、「では、「では、「では、「では、「では、「では、「では、「では、「では、「	係預援 P で体 お 導施ス援図 ホーニ n n n のの動を 実し がすられ 加 ののの動を まして言業と 協 画画画連施 はる a さと は 協 画画画連施	は外が、は定ない。 はい	ンの建設・大歩の でもない事業の を積かたこ業の を放いまするため、 をないまするにいる をないる をないいる が性が質できない。 の性が質できない。 の性が質できない。 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、	見機開発など社会に られるところがない ことにより、幼稚順 の必要性は高いとし くその他の内	い。また、幼児教 園ニーズの高まり いえる。 1容> 工夫の具体	育・保育の無償化が予想され、それ	により、幼ぞれの世帯	○②事前確 本記 ・ 本記 ・ 本 ・ 本 ・ 本 ・ 本 ・ 本 ・ 本 ・ 本 ・ 本	認での想定・ 以とした理由 ・	どおり さい はい はい はい はい はい でなおり でなおり でなおり ではい ではい ではい ではい ではい ではい ではい ではい	たでなかった原因〉 は実施できなかったなかったなかった 普及が一層 現に貢献した れた 容(又は今後、はその内容)	<市実施 〇①当 〇②当 〇③当	参加・協 初期待した以上 初期待したとおり 初の期待以下 た以上となった理	必要性の理E 動の程度・内 由/期待以 ̄	9容	● ○ ○ 要 ○ 不要 ○ ○ 不要 ○ ○ で ○ で で で で で で で で で で で で で で で
要性参加・	(1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を 工夫しているか?	で、近隣の人料の人間関びの大学を発生して、近隣の利用をした支の状況に応じた支のでは、「では、「では、「では、「では、「では、」では、「では、「では、」では、「では、「では、」では、「では、「では、「では、」では、「では、「では、「では、」では、「では、「では、「では、「では、」では、「では、「では、「では、「では、「では、「では、「では、「では、「では、「	係預援 P で体 お p in	はい、無いない。 はない はい	ンの建設・大歩の でもない事業の を積かたこ業の を放いまするため、 をないまするにいる をないる をないいる が性が質できない。 の性が質できない。 の性が質できない。 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、	見機開発など社会に られるところがない ことにより、幼稚順 の必要性は高いとし くその他の内	い。また、幼児教 園ニーズの高まり いえる。 1容>	育・保育の無償化が予想され、それ	により、幼ぞれの世帯	○②事前確 本記 ・ 本記 ・ 本 ・ 本 ・ 本 ・ 本 ・ 本 ・ 本 ・ 本 ・ 本	認での想定・ 以とした理由 ・	どおりのなかっついます。 おりでなかっつい 利力 想定 どおり かったい またい かったい でいまれた 確保 とき からない はん	たでなかった原因〉 は実施できなかったなかったなかった 普及が一層 現に貢献した れた 容(又は今後、はその内容)	<市実施 〇①当 〇②当 <期待し	参加・協 初期待した以上 初期待したとおり 初の期待以下 た以上となった理	必要性の理6	9容	○ 要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要
要性参加・協働の工夫環	(1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を 工夫しているか? (体制づくり)	で、近隣の人料とで、「等本性性」で、「大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大	係預援 Nで体 Gi導施ス探図 を民事に Nで体 Gi導施ス探図 を民民民活業 配ている ののの参参と実 虚いる は 画画画連施 虚いる から Min	はい、無いない。 はない はい	ンの建設・大歩の でもない事業の を積かたこ業の を放いまするため、 をないまするにいる をないる をないいる が性が質できない。 の性が質できない。 の性が質できない。 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、	見機開発など社会に られるところがない ことにより、幼稚順 の必要性は高いとし くその他の内	い。また、幼児教 園ニーズの高まり いえる。 1容> 工夫の具体	育・保育の無償化が予想され、それ	により、幼ぞれの世帯	○②事前確 本記 ・ 本記 ・ 本 ・ 本 ・ 本 ・ 本 ・ 本 ・ 本 ・ 本 ・ 本	認での想定・ 以とした理由 ・	どおり さい はい はい はい はい はい でなおり でなおり でなおり ではい ではい ではい ではい ではい ではい ではい ではい	たでなかった原因〉 は実施できなかったなかったなかった 普及が一層 現に貢献した れた 容(又は今後、はその内容)	<市実施 O①当当 O②当 <期待し	参加・協 初期待した以上 初期待したとおり 初の期待以下 た以上となった理 環境	必要性の理 f 動の程度・ か 由/期待以	9容	● ○ ○ 要 ○ 不要 ○ ○ 不要 ○ ○ で ○ で で で で で で で で で で で で で で で
要性参加・協働の工夫環境へ	(1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を 工夫しているか?	で、近隣の人料の大学で、「「大学」で、「「「「「、「、「「、「、「「、「、「、「「、「、「、「「、「、「、「、「	係預援 Pで体 お導施ス援図 市市市なず トラー はいいい はいまから です こうない いっぱい はい 画画画連施 していい はい ののもと はい はい 画画画連施 していい はい はい はい はい 画画画連施 はいるる	は は は は は は は は に は に と は に と は に と は に と は に と は に と は に と も な は に と も な は に と も な は は に と は も は に と は は に と は に と は は に と は は に と は は に と は に と は に と は に と は に と は に と は に と は に と は に と は に と は に と は に と は に と は に と は に と は に と は に と は に と に と は に と は に と に と は に と に と に と に と に と に と に と に と に に と に と に に と に に と に に に に に に に に に に に に に	ンの建設・大歩の でもない事業の を積かたこ業の を放いまするため、 をないまするにいる をないる をないいる が性が質できない。 の性が質できない。 の性が質できない。 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、	見機開発など社会に られるところがない ことにより、幼稚順 の必要性は高いとし くその他の内	い。また、幼児教 園ニーズの高まり いえる。 1容> 工夫の具体	育・保育の無償化が予想され、それ	により、幼ぞれの世帯	○②事前確 本記 ・ 本記 ・ 本 ・ 本 ・ 本 ・ 本 ・ 本 ・ 本 ・ 本 ・ 本	認での想定・ 以とした理由 ・	どおり さい はい はい はい はい はい でなおり でなおり でなおり ではい ではい ではい ではい ではい ではい ではい ではい	たでなかった原因〉 は実施できなかったなかったなかった 普及が一層 現に貢献した れた 容(又は今後、はその内容)	< 市実施 ○①当: ○②当: < 期待し ○①想: ○②想:	を加・協 初期待した以上 初期期待したとおり 初期明待したとおり 初の期待 したとなった理 環境	必要性の理E 動の程度・ 由/期待以 こへの配慮	9容	● ○ ○ 要 ○ 不要 ○ ○ 不要 ○ ○ で ○ で で で で で で で で で で で で で で で
要性参加・協働の工夫環境へ	(1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を 工夫しているか? (体制づくり)	で、頭の利用のでは、「一般のでは、「」」、「」」、「」」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、	係預援 Nで体 5 導施ス探図 に古いで事 にかび事 にこれで事 になれ かののの動を 配 ていい献 はるすさと 協 画画画連施 虚いるる してて貢献 はいいあるし に育て 民 すな すこるさに 協 画画画連施 のる て	は は は は は は は は に は に と は に と は に と は に と は に と は に と は に と も な は に と も な は に と も な は は に と は も は に と は は に と は に と は は に と は は に と は は に と は に と は に と は に と は に と は に と は に と は に と は に と は に と は に と は に と は に と は に と は に と は に と は に と は に と に と は に と は に と に と は に と に と に と に と に と に と に と に と に に と に と に に と に に と に に に に に に に に に に に に に	ンの建設・大歩の でもない事業の を積かたこ業の を放いまするため、 をないまするにいる をないる をないいる が性が質できない。 の性が質できない。 の性が質できない。 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、	見機開発など社会に られるところがない ことにより、幼稚順 の必要性は高いとし くその他の内	い。また、幼児教 園ニーズの高まり いえる。 1容> 工夫の具体	育・保育の無償化が予想され、それ	により、幼ぞれの世帯	○②事前確 本記 ・ 本記 ・ 本 ・ 本 ・ 本 ・ 本 ・ 本 ・ 本 ・ 本 ・ 本	認での想定・ 以とした理由 ・	どおり さい はい はい はい はい はい でなおり でなおり でなおり ではい ではい ではい ではい ではい ではい ではい ではい	たでなかった原因〉 は実施できなかったなかったなかった 普及が一層 現に貢献した れた 容(又は今後、はその内容)	< 市実施 ○①当: ○②当: < 期待し ○①想: ○②想:	参加・協 初期待したとより初の期待したとより が取りませい。 かいののでは、 がいののでは、 がいいのでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	必要性の理E 動の程度・ 由/期待以 こへの配慮	9容	○ 要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要
要性参加・協働の工夫環境へ	(1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を 工夫しているか? (体制づくり)	で、近郊の大学で、「等年を生産の場合」で、「大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大	係預援 Nで体 5 導施ス探図 に古いで事 にかび事 にこれで事 になれ かののの動を 配 ていい献 はるすさと 協 画画画連施 虚いるる してて貢献 はいいあるし に育て 民 すな すこるさに 協 画画画連施 のる て	は は は は は は は は に は に と は に と は に と は に と は に と は に と は に と も な は に と も な は に と も な は は に と は も は に と は は に と は に と は は に と は は に と は は に と は に と は に と は に と は に と は に と は に と は に と は に と は に と は に と は に と は に と は に と は に と は に と は に と は に と に と は に と は に と に と は に と に と に と に と に と に と に と に と に に と に と に に と に に と に に に に に に に に に に に に に	ンの建設・大歩の でもない事業の を積かたこ業の を放いまするため、 をないまするにいる をないる をないいる が性が質できない。 の性が質できない。 の性が質できない。 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、	見機開発など社会に られるところがない ことにより、幼稚順 の必要性は高いとし くその他の内	い。また、幼児教 園ニーズの高まり いえる。 1容> 工夫の具体	育・保育の無償化が予想され、それ	により、幼ぞれの世帯	○②事前確 本記 ・ 本記 ・ 本 ・ 本 ・ 本 ・ 本 ・ 本 ・ 本 ・ 本 ・ 本	認での想定・ 以とした理由 ・	どおり さい はい はい はい はい はい でなおり でなおり でなおり ではい ではい ではい ではい ではい ではい ではい ではい	たでなかった原因〉 は実施できなかったなかったなかった 普及が一層 現に貢献した れた 容(又は今後、はその内容)	< 市実施 ○①当: ○②当: < 期待し ○①想: ○②想:	参加・協 初期待したとより初の期待したとより が取りませい。 かいののでは、 がいののでは、 がいいのでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	必要性の理E 動の程度・ 由/期待以 こへの配慮	9容	○ 要 ○ 不要 ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で
要性参加・協働の工夫環境へ	(1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を 工夫しているか? (体制づくり)	で、頭の (理由) 「日本 (で、)	係預援 Nで体 5 導施ス探図 に古いで事 にかび事 にこれで事 になれ かののの動を 配 ていい献 はるすさと 協 画画画連施 虚いるる してて貢献 はいいあるし に育て 民 すな すこるさに 協 画画画連施 のる て	は は は は は は は は は は は は に は は に は は に と は に と は に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に に と に と に と に に と に と に に と に に と に に に に に に に に に に に に に	ンの建設・大歩についている。 大歩についている できない 事がられていい る にんしゅう できない がいい がい できない がい できない がい できない がい できない がい できない できない がい できない できない がい に	見機開発など社会にあった。ことにより、幼稚町の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内	い。また、幼児教 歌ハえる。 1容> 工夫の具体 取組む	育・保育の無償化が予想され、それが予想され、それがのな内容	により、幼ぞれの世帯	○②事前確 本記 ・ 本記 ・ 本 ・ 本 ・ 本 ・ 本 ・ 本 ・ 本 ・ 本 ・ 本	認での想定の想定の想定の想定の想定の思生は、Nutable をしたといる。 Nutable を表でした。 Nutable を表でした。 Nutable を表でした。 Nutable を表でした。 Nutable を表でした。 Nutable を表で、Nutable を表で、Nutable を表で、Nutable を表で、Nutable を表で、Nutable を表で、Nutable を表で、Nutable を表で、Nutable Nutable Nut	どおり さい さい さい ではたい ではたい ではたい ではたい ではたい ではたい ではたい ではたい ではたい ではたい ではたい ではたい ではたい ではたい ではたい ではない にいない ではない にい にいない に	た でなかった原因 > は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた ない内容)	< 市実施 ○①当当 ○②当当 < 期待し ○②想 < 想定と	参加・協 初期待したとより初の期待したとより が取りませい。 かいののでは、 がいののでは、 がいいのでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	必要性の理E 動の程度・ 由/期待以 こへの配慮	9容	○ 要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要
要性参加・協働の工夫環境へ	(1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を 工夫しているか? (体制づくり)	で、版外の (理由)	 係預援 P O 市が が進提図 市でがでする。 市でがでする。 市でができる。 市では、できる。 市では、できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 に合きる。 できる。 にここでする。 できる。 にここでする。 になる。 になるではなる。 になるではなる。 になるではなる。 になるではなるではなるではなるではなるではなるではなるではなるではなるではなるでは	は対かく 団まない べことこる も	ンの建設・大歩らこの建設・大歩らこの建設・行かたこのととなっます。 にんしゅう はんしゅう はんしゅん は	見機開発など社会にあれるところがない。ことにより、幼稚町の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内	い。また、幼児教 別の高まり 別では、 別では、 別では、 別では、 別では、 別では、 別では、 別では、	育・保育の無償化が予想され、それが予想され、それがのな内容	により、幼ぞれの世帯	○②事前確 本記 ・ 本記 ・ 本 ・ 本 ・ 本 ・ 本 ・ 本 ・ 本 ・ 本 ・ 本	認での想でして、 での想として、 での想として、 での想と、 での想と、 でで役となる。 でのなって、 でで役となる。 ででのないでは、 でのなって、 ででのないでは、 でのないでは、 でのないでは、 でのないでは、 はいのないでは、 はいのは、 はいのないでは、 はいのは、 は	どおり さい さい さい では では では では では では では でいます。 でいまする。 でいます。 でいます。 でいます。 でいます。 でいます。 でいます。 でいます。 でいます。 でいまする。 でいます。 でいます。 でいます。 でいます。 でいます。 でいます。 でいます。 でいます。 でいまする。 でいます。 でいます。 でいます。 でいます。 でいます。 でいます。 でいます。 でいます。 でいまする。 でいます。 でいます。 でいます。 でいます。 でいます。 でいます。 でいます。 でいます。 でいまする。 でいます。 でいます。 でいます。 でいます。 でいます。 でいます。 でいます。 でいます。 でいまする。 でいます。 でいます。 でいます。 でいます。 でいます。 でいます。 でいます。 でいます。 でいまする。 でいます。 でいます。 でいます。 でいます。 でいます。 でいます。 でいます。 でいます。 でいまする。 でいます。 でいまる。 でいまる。 でいまる。 でいま。 でいまる。 でいまる。 でいまる。 でいまる。 でいまる。 でいまる。 でいまる。 でいまる。 でい	た でなかった原因 > は実施できなかった なかった 音及が一層 現に貢献した れた 容 (又は今後、はその内容)	< 市実施 O①当当 O②当当 < 期待し O①想想 < 想定と	参加・協 初期特した以上 初期期待したとおり 初初の期待 がいませい。 た以上となった理 定どおりでなかった でなかった原	必要性の理E 動の程度・ 由/期待以 こへの配慮	9容	● ○ ○ 要
要性参加・協働の工夫環境へ	(1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を 工夫しているか? (体制づくり)	で、頭の利用ので、	保預援 Pで体 appin A では、 appin A	は対かく 団まな べことこと 働 有有有携 い b) (%) ■ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	ンの建設で表示。 のがもとないます。 を作がたまかい。 を作ができないますができます。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	見機開発など社会などもない。 はなどもない。 はなどもない。 はなどもない。 はなどもない。 はなどもない。 などもない。 などもない。 などもない。 ないできない。 はは、こののでは、 はは、このできない。 はは、このできない。 はは、このできない。 はは、このできない。 はは、このできない。 はは、このできない。 はは、このできない。 はは、このできない。 はは、このできない。 はは、このできない。 はは、このできない。 はは、このできない。 はは、このできない。 はは、このできない。 はは、このできない。 はないできないできない。 はないできない。 はないできないできない。 はないできないできないできない。 はないできないできないできない。 はないできないできないできないできないできない。 はないできないできないできないできないできないできないできないできないできないでき	い。また、幼児教リリスティスの高まりのでは、 のでは、	育・保育の無償化が予想され、それが予想され、それの容とは、	により、幼ぞれの世帯	○ ②	認での想でして、 での想として、 での想として、 での想と、 での想と、 でで役となる。 でのなって、 でで役となる。 ででのないでは、 でのなって、 ででのないでは、 でのないでは、 でのないでは、 でのないでは、 はいのないでは、 はいのは、 はいのないでは、 はいのは、 は	どおりのなかりでなかりでなおりでなおりでなおりでなおりでなおりでなおりでなおりでなおりであれて、 一下民はとの大きをはないでは、 一下民はとの大きをはないでは、 一下民族とは、 一下民族・ 一下氏病・ 一下氏ないる 一下氏ないる 一下氏 一下氏ないる 一下氏ないる 一下氏ないる 一下氏ないる 一下氏ないる 一下氏ないる 一下氏ないるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいる	た でなかった原因 > は実施できなかった なかった 音及が一層 現に貢献した れた 容 (又は今後、はその内容)	< 市実施 O①当当 O②当当 < 期待し O①想想 < 想定と	参加・協 初期待したとより初の期待したとより が取りませい。 かいののでは、 がいののでは、 がいいのでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	必要性の理E 動の程度・ 由/期待以 こへの配慮	9容	○要 ○不要 ○不要要 ○○不要要 ○○不要要
要性参加・協働の工夫環境へ	(1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を 工夫しているか? (体制づくり)	で、版外の (理由)	係預援 Pで体 お 導施ス援図 市市市市なる までますに は のる では は のる では は できます は のる できます は のる できます は のる できます は の 画画画連施 できます は の できます は の できます は の できます は の る できます は の な できます は の な できます は の る できます は の な できます は な できます は の な できます は の な できます は の な できます は の な できます は な な できます は な な できます は な な できます は な な な な できます は な な な できまます は な な な な できまます は な な な な な な な な な な な な な な な な な な	は対かく 団まない べことこと り の内 りりりして いまり は ままい は ままい ない きに と り の内 りりりして いるよい は 策 で ありに 政 な	ンの建設・大歩らこの建設・大歩らこのとととなっます。 いっと きない いっと きない いっと きない いっと きない が できない ない はんしょう はい	見模開発など社会にあるところが発生した。ことにより、幼稚性についるところが発生している。ことにより、気が性は、ことで表が、の他の内内では、またでは、またでは、またでは、またでは、またでは、またでは、またでは、また	い。また、幼児教リリスティスの高まりのでは、 のでは、	育・保育の無償化が予想され、それが予想され、それの容とは、	により、幼ぞれの世帯	○ ②	認での想でして、 での想として、 での想として、 での想と、 での想と、 でで役となる。 でのなって、 でで役となる。 ででのないでは、 でのなって、 ででのないでは、 でのないでは、 でのないでは、 でのないでは、 はいのないでは、 はいのは、 はいのないでは、 はいのは、 は	どおりでなかっつつかっつかでは、 はたまりでなおりでなおりでなおりでなおりであれて、 市民はととのたればというでは、 ではいるでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	た でなかった原因 > は実施できなかった なかった 音及が一層 現に貢献した れた 容 (又は今後、はその内容)	○①当当当 ○②3当当 <期待し ○②2割当 <想定と	参加・協 参加・協 初期特合したとおり 初期特待以上となった理 定どおりでなかった原 だよりでなかった原 はとなった原因>	必要性の理E 動の程度・ 由/期待以 こへの配慮	月容	○
要性参加・協働の工夫環境への配慮	(1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を 工夫しているか? (体制づくり)	で、風味の用いた。 「	係預援 Pで体 お導施ス援図 市市が 推め供証こる ・ 参参数と Pで体 お導施ス援図 市市が 推め供証こる ・ を RERE活業 しててて貢 にないい献 標 業 費 費 に N の の の の の の の の の の の の の の の の の の	は は は は は は は は は は は に は は に は は に は は に は は に は は に は は に は は に は は に は は は は は は は は は は は は は	ンの建設・大大きにののというでは、 大きになっている。 では、 大きになっている。 できない できない できない できない できない できない できない できない	規模開発 社会な経費 最終開発 とまり こと要性 くの他の内内の内内の内内の内内の内内の内内の内内の内内の内内の内内の内内の内内の内	い。また、の見教りの が高まり が	育・保育の無償化が予想され、それが予想され、それの容な内容 ク ける目標値(と現況)	により、幼ぞれの世帯	○ ②	認 と し た R 進 と い X 進 と い X 進 と い X 進 と い X 進 と い X 進 と い X 進 と い X 進 と い X 進 と い X 近 と い X 近 と い X 近 と い X 近 水 が 水 水 の か か な 物 働 が 考 ラ か た・協 働 が 考 ラ を か し い X 次 (%)	どおり でかっつつ かかり で おりり で おりり で なおり で なおり で なおり で なおり で なおり で おりり で おりり で おりり で おり で まれ こ で まれ こ で まれ と で のれ な	た でなかった原因 > は実施できなかった なかった 音及が一層 現に貢献した れた マ (又は今後、はその内容) マ (マ) では で で で で で で で で で で で で で で で で で	< 市実施	参加・協 初期待した以上とり 別切り期待け以上とり でをどおりでなかった理 をとどおりでなかった原 はとなった原因>	必要性の理 を ・	7容	● ○ ○ 要
要性参加・協働の工夫環境への配慮効	(1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を 工夫しているか? (体制づくり)	で、販売 (車) で、 (係預援 P で体 お 導施ス援図 ホーホウマ	は は は は は は は は に は に と は に と は は に と は は に と は は に と は は は に は は は は は は は は は は は は は	ンの建設をないます。 「一位の数学をないます。」 「一位の数学をないます。」 「一位の数学をないます。」 「一位の数学を表現現場画画」 「一位の数学を表現の数学を表現のできまれる。」 「一位の数学を表現のできまれる。」 「一位の数学を表現のできまれる。」 「一位の数学を表現のできまれる。」 「一位の数学を表現のできません。」 「一位の数学を表現のできません。」 「一位の数学を表現の数学を表現の数学を表現の数学を表現の数学を表現の数学を表現の数学を表現していません。」 「一位の数学を表現の数学を表現していません。」 「一位の数学を表現の数学を表現していません。」 「一位の数学を表現の数学を表現していません。」 「一位の数学を表現していません。」 「一位の数学を表現していまり、「一位の数学を表現していました。」 「一位の数学を表現していました。」 「一位の数学を表現していました。」 「一位の数学を表現していました。」 「一位の数学を表現していました。」 「一位の数学を表現していました。」 「一位の数学を表現していました。」 「一位の数学を表現していました。」」 「一位の数学を表現していました。」 「一位の数学を表現していました。」 「一位の数学を表現していました。」」 「一位の数学を表現していました。」」 「一位の数学を表現していました。」」 「一位の数学を表現していました。」」 「一位の数学を表現していまり、」」 「一位の数学を表現していまり、」 「一位の数学を表現していまり、」 「一位の数学を表現していまり、」」 「一位の数学を表現していまり、」」 「一位の数学を表現していまり、」 「一位の表現していまり、」 「一位の表現り、」 「一位の表現り、」 「一位の表現り、」 「一位の表現り、」 「一位の表現り、「一位の表現り、」 「一位の表現り、「一位	規模開発 社会な経費 最終開発 とまり こと要性 くの他の内内の内内の内内の内内の内内の内内の内内の内内の内内の内内の内内の内内の内	い。また、の見教り いか が が が が が が が が が が が が が が が が が が	育・保育の無偿化が予想され、それのでは、 な内容 な内容 ク 1、特別は、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 で	により、幼ぞれの世帯	○② (根) (では、) (で	認 と し た R 進 と い X 進 と い X 進 と い X 進 と い X 進 と い X 進 と い X 進 と い X 進 と い X 進 と い X 近 と い X 近 と い X 近 と い X 近 水 が 水 水 の か か な 物 働 が 考 ラ か た・協 働 が 考 ラ を か し い X 次 (%)	どおりでなかっつつかでは、 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	た でなかった原因 > は実施できなかった は実施できなかった 音及が一層 現に貢献した れた	< 市実施	参加・協 初期特にしたとおり 初期特待したとおり が以上となった理 定どおりでなかった原 さいでなかった原 がなかった原因> 事前の想 ○②事前の想	必要性の理E の程度・ の配慮 こ 因 で のの記念 だおりりでな	月容 下であった原因>	○要 ○不要 ○○不要要 ○○不要要 ○○不要要
要 性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効 率	(1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を 工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めて いるか?	で、頭の (理由) 「日間 (理由)	係預援 Pで体 お pin A	は は は は は は は は は は は は は は	ンの建設で表示。 大持らこののととという。 たいい る を施められてこの できない できない できない できない できない できない できない できない	環機開発 こと	い。また、の。	育・保育の無偿化が予想され、それのでは、 な内容 な内容 ク 1、特別は、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 で	により、幼 学	○② (根) (では、) (で	認 と 、 で し ト と 、 で の 想 で し ト と 、 で で し ト と 、 で で し ト と 、 で で ひ た ・ は の か で と 、 で で 役 た が 水 水 の タ 〉 ・ を 小 働 動 が 考 ラ か た ・ は 像	どおり でかっつつ かかり で おりり で おりり で なおり で なおり で なおり で なおり で なおり で おりり で おりり で おりり で おり で まれ こ で まれ こ で まれ と で のれ な	た でなかった原因 > は実施できなかった は実施できなかった 音及が一層 現に貢献した れた	< 市実施	参加・協 初期待した以上とり 別切り期待け以上とり でをどおりでなかった理 をとどおりでなかった原 はとなった原因>	必要性の理E の程度・ の配慮 こ 因 で のの記念 だおりりでな	月容 下であった原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
要性参加・協働の工夫環境への配慮効	(1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を 工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか? (1)目標設定は適切か?	で、頭の利用では、	係預援 P で体 お ゆ で か で と で と で と で と で と で と で と で と で と	は は は は は は は は は は は は は は	ンプチ対る という ないい る を	環機開発 こと	い。また、の。	育・保育の無偿化が予想され、それのでは、 な内容 な内容 ク 1、特別は、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 で	により、幼 学	○	認 と 、 で し ト と 、 で の 想 で し ト と 、 で で し ト と 、 で で し ト と 、 で で ひ た ・ は の か で と 、 で で 役 た が 水 水 の タ 〉 ・ を 小 働 動 が 考 ラ か た ・ は 像	どおり でかっつつ かかり で おりり で おりり で なおり で なおり で なおり で なおり で なおり で おりり で おりり で おりり で おり で まれ こ で まれ こ で まれ と で のれ な	た でなかった原因 > は実施できなかった は実施できなかった 音及が一層 現に貢献した れた	< 市実施	参加・協 初期特にしたとおり 初期特待したとおり が以上となった理 定どおりでなかった原 さいでなかった原 がなかった原因> 事前の想 ○②事前の想	必要性の理E の程度・ の配慮 こ 因 で のの記念 だおりりでな	月容 下であった原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
要 性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効 率	(1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を 工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか? (1)目標設定は適切か?	で、頭の利用では、	係預援 P で体 お 導施ス援図 市市市な す こここかで P 市が が 進るすさと 協 画画画連施	は は は は は は は は は は は は は は	ンプチ対る という ないい る を	環機開発 こと	い。また、の。	育・保育の無偿化が予想され、それのでは、 な内容 な内容 ク 1、特別は、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 で	により、幼 学	○	認 と 、 で し ト と 、 で の 想 で し ト と 、 で で し ト と 、 で で し ト と 、 で で ひ た ・ は の か で と 、 で で 役 た が 水 水 の タ 〉 ・ を 小 働 動 が 考 ラ か た ・ は 像	どおり でかっつつ かかり で おりり で おりり で なおり で なおり で なおり で なおり で なおり で おりり で おりり で おりり で おり で まれ こ で まれ こ で まれ と で のれ な	た でなかった原因 > は実施できなかった でなかった		を加・協 初期待待したした以とおりでなかった原 を定定されているかの。 は な な な な な な な な な な な な な な な な な な	必要性の理師を ・	P容 Fであった原因	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
要 性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効 率	(1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を 工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか? (1)目標設定は適切か?	で、場所の で、	係預援 P で体 お ゆ で か で と で と で と で と で と で と で と で と で と	は は は は は は は は は は は は は は	ンの建設 大大持らこの かい	根膜開発 と また く その他の内内 を ことを く その他の内内 を ことを マ・現小ががる また と ことを マーペ差対象ある 声に乏値場 下でいている。 ことを マーペ差対象ある 制のの的 内のののの内内の内内の内内の内内の内内の内内の内内の内内の内内の内内の内内の内	い。また、の。 また、の	育・保育の (内容	により、幼 学	○	認 と 、 で し た と 、 で 役 た が 水 次 と 、 で 役 た が 水 水 次 と 、 で 役 た が 水 か な か な な 策 が 定	どおり でなかり でなかり でなおり でなおり でなおり でなおり でなおり でなおり でな おり で で また で で で で で で で で で で で で で で で で	た でなかった原因 > は実施できなかった は実施できなかった 音及が一層 現に貢献した れた	<市実施	参加・協 初期特にしたとおり 初期特待したとおり が以上となった理 定どおりでなかった原 さいなかった原 成となった原因> 事前の想 ○②事前の想	必要性の理師を ・	P容 Fであった原因	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
要 性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効 率	(1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を 工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか? (1)目標設定は適切か?	で、場所の で、	係預援 P で体 お 導施ス援図 市市が市 が 進提保るれ 加 のののの動を R に T いい献 標 するすさと 協 画画画連施 のる て ていい献 標 100 事 業 英 (%6) 25.67 目 100 で	は は は は は は は は は は に と は に と は は に と は は に と は に と は に は は に は は に は は に は は は は は は は は は は は は は	ンの建設を大大持らこのの建設を表す。 大持らこの できない いる という できない いる という できない いる という できない でおていいる にゅう できない でおていい ので できない である にゅう できない である にゅう できない はい	見機開発など社会な 最機開発をころ、 はおいるによりによりによりによりによりによりによりによりによりによりによりによりによりに	い。また、の また、の が高また、の が高また、の が高また、の の が高また、の の が高また、の の が高また、の の の の き に い に い に い に い に い に い に の に の に の に の	育・保育の無く (それ) (本の) (本の) (本の) (本の) (本の) (本の) (本の) (本の	により、幼士	○	記 V 業導導れ援スス。 内 た・	どおり でなか つっつ つっつ つっつ つっつ つっつ つっつ つっつ つっつ つっつ つっ	た でなかった原因 > は実施できなかった	<市実施	を加・協 初期待待したした以とおりでなかった原 を定定されているかの。 は な な な な な な な な な な な な な な な な な な	必要性の理師を ・	P容 Fであった原因	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
要 性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効 率 性	(1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を 工夫しているか? (体制づくり) (1)目標設定は適切か? (2)事業費削減の工夫をして いるか? (3)目標値を実現する為に 投じる事業費は適正か? (目標対費用)	で、場所の で、	係預援 P で体 お 導施ス援図 市市が市 が 進提保るれ 加 のののの動を R に T いい献 標 するすさと 協 画画画連施 のる て ていい献 標 100 事 業 英 (%6) 25.67 目 100 で	は は は は は は は は は は は は は は	ンの建設 大大持らこの かい	見機開発など社会な 最機開発をころ、 はおいるによりによりによりによりによりによりによりによりによりによりによりによりによりに	い。また、の。 また、の	育・保育の無く (それ) (本の) (本の) (本の) (本の) (本の) (本の) (本の) (本の	により、幼士	○	記 V 業導導れ援スス。 内 た・	どおり でなかり で	た でなかった原因 > は実施できなかった	<市実施	を加・協 初期待待したした以とおりでなかった原 を定定されているかの。 は な な な な な な な な な な な な な な な な な な	必要性の理師を ・	P容 Fであった原因	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
要性参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性 3.	(1) 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を 工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか? (1) 目標設定は適切か? (2) 事業費削減の工夫をしているか? (3) 目標値を実現する為に投じる事業費は適正か? (目標対費用)	で、頭の利用ので、	係預援 P で体 お p in A r	は は は は は は は は は は は は は は	ンフタン 大歩らこの かっと 大歩らこの かっと	見機開発などれるない。 「根標性の内内 内内	い。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	育・保育の無く (と現の) () 内容	により、幼士	○	記 V 業導導れ援スス。 内 た・	どおり でなかり で	た でなかった原因 > は実施できなかった	<市実施	を加・協 初期待待したした以とおりでなかった原 を定定されているかの。 は な な な な な な な な な な な な な な な な な な	必要性の理師を ・	P容 Fであった原因	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
要性参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性 3.	(1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を 工夫しているか? (体制づくり) (1)目標設定は適切か? (2)事業費削減の工夫をして いるか? (3)目標値を実現する為に 投じる事業費は適正か? (目標対費用)	で、頭の利用ので、	係預援 P で体 お p in A p	は は は は は は は は は は は は は は	ンフタン (1) では、 大きに、 のどもとめ、 大きに、 のどもとめ、 ない いる に から でれて で は でれて が質 の の に の に ない いる に から質 の の に の に の に の に の に の に の に の に の に	見機開発など社会な 最機開発をころ、 はおいるによりによりによりによりによりによりによりによりによりによりによりによりによりに	い。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	育・保育の無く (それ) (本の) (本の) (本の) (本の) (本の) (本の) (本の) (本の	により、幼士	○	記 V 業導導れ援スス。 内 た・	どおり でなかり で	た でなかった原因 > は実施できなかった	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	参加・協 初期期待したと下 したとと下 したとと下 でなかった原 を 送ざおりでなかった原 の(2)事前前の の(2)事が前の はとなった。 本意想想 は以上となった。	必要性の理師を ・	P容 Fであった原因	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
要性参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性 3.	(1) 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を 工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか? (1) 目標設定は適切か? (2) 事業費削減の工夫をしているか? (3) 目標値を実現する為に投じる事業費は適正か? (目標対費用)	で、頭の利用ので、	係預援 P で体 お p in A p	は は は は は は は は は は は は は は	ンフタン (1) では、 大きに、 のどもとめ、 大きに、 のどもとめ、 ない いる に から でれて で は でれて が質 の の に の に ない いる に から質 の の に の に の に の に の に の に の に の に の に	見機開発などれるない。 「根標性の内内 内内	い。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	育・保育の無く (と現の) () 内容	により、幼士	○	記 V 業導導れ援スス。 内 た・	どおり でなかり で	た でなかった原因 > は実施できなかった	<市実施	参加・協 初期期待したと下 したとと下 したとと下 でなかった原 を 送ざおりでなかった原 の(2)事前前の の(2)事が前の はとなった。 本意想想 は以上となった。	必要性の理師を ・	P容 Fであった原因	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○

Table	Г	事業コード		592			課コード		1703	会	計種別	一般会計			予算	の種類	■政策		■経常	□なし
March Marc		古典の	······································																	
Part	H	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	恢安 (FLAIN)		基本事業	保育内容の	充実					実施計画への								
March Marc												位置づけ								
Public P					●市	〇その他	·	31年度 ~)		□□我孫子	□天王台						
Second 1985	(1)	事業概要			総事業費			523,439 千円				当該(開始)年度						7,		
The content of the					施策		00100	重	点プロジェクト	æ F .		基本計画地区別		+ 0#	+14		ion	- a\ -		## = \L ## = \=
1					コード	プロな臤はオ			への位置づけ		ブた9%		•		· 久廷は叶仝 た	位置づけ		画名) 子	- ども総合計画・	・第5次健康福
Table	(2)	目的			まえながら	5、保育サー	ビスの質の向上	を図ります。また	、保育園が有する専門			事業目的	42.47.40	≝呂又抜こし (. 谷俚無助並で:	X111 9 60 o				
Barrier					1. 私立约	力稚園等補助:	金は、幼児教育	の振興及び充実に]2年12月~	令和3年3月1	に交付予定。			
Control 1997	(0)				2. 施設型	型給付費は、	子育て支援法第	第27条の規定により、特定教育・保育施設である学校法人が設置する					〇我孫子市特定	と教育・保育施	設及び特定地					
1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1.	(3)	争兼内容		M 谷 	3. 特定教	改育・保育施設	保育施設及び特定地域型保育事業者補助金は、学校法人が設置する特定教育・保育施設 推園事業者)における通常保育事業、障害児保育事業、延長保育事業等の健全な運営を												担点法	100
April Distance																	是 教育 · 体F		%	100
March Marc	(4)		明待する成果)										打立幼稚園等為	計計全 体記刑		乙古特宁教育	. 促套体訟T			
April													び特定地域型係	呆育事業者補助	金の交付率(適正に交付した	た金額/申請	青 %	100	
Care				私立幼稚園等補助	金、施設型約	哈付費、我孫·	子市特定教育・	保育施設及び特定	2地域型保育事業者補助]金を適正に交付する			私立幼稚園等補	甫助金、施設型	給付費、我孫·	子市特定教育	・保育施設及	青 及 %		
This is	(7)														金の交付率(<u> 適正に交付し</u>	た金額/申請			
Part	(1)	· 争未关ル工	の味風と刈心		亚品21	在 度			会 和	7年度		1八百采快的						会和	1 年度	
### PACKET 1 1 1 1 1 1 1 1 1				政		十尺	金額(千円)	政			決算額	i(千円)			金額(千円	到) 座	<u></u>		中央	金額(千円)
STATE 1.50 STAT										1 '										
Response				園児補助金(5	5園)		16, 720	私立幼稚園等	等補助金	14, 89	;	私立	幼稚園等補助金	XX193 X 110	13,	376 私立:	幼稚園等補助	功金	K-133 & 110	13, 376
### 1509 1.00				特定教育保育的	定教育保育施設等保育事業者補助金(21,56)				施設型給付費(教育) 408,608 特定教育保育施設等保育事業者補助金 34,314				教育保育施設等保育			314 特定	教育保育施設			
# 日 日 日 日 日本の日本ででは最近ないます。 1.3 mg 1 mg				わだ幼稚園・	・湖北白ばら	幼稚園		* ≪認定子ども園 湖北白ばら≫ * 私立幼稚園等補助金 2,257				私立	幼稚園等補助金	∃はら≫		257 私立:	幼稚園等補助	助金	1 5≫	
************************************	(8)	施行事項	費用	* 施設型給付費(認定こども園わだ幼稚園 16,24 * 特定教育保育施設等保育事業者補助金 5,30				4 * 施設型給付置	費 (保育)	45, 04	3	施設	型給付費(保育)	育事業者補助金	45,	043 施設	型給付費(例	呆育)	事業者補助金	45, 043
*** **				わだ幼稚園・	・湖北白ばら		600	0								* 私立:	幼稚園等補助	功金	推園≫	
*** **				* 幼稚園無償化シ		業務委託料	5, 720	0								* 施設	型給付費(教	教育)	5******	61, 000
### SECRETARY STATE CANADA CONTROL CANADA CONTROL				* 実費徴収に係る		業(副食)										*: 特定	教育保育施設	货寺保育 身	事 兼否補助金	7, 700
*** *** *** *** *** *** *** *** *** *				園児補助金(5	5 園)		△8, 360	0												
1			国庫支出金	補助率			187, 423	3 補助率	41 %	228, 79)	110 12 1	<u> </u>		228,	799 補助率	<u> </u>	計		272, 848
Control The Disc Table T	(9)	財源内訳	起債				0	0 充当率		. ()	110 12 1				0 充当率				0
1			その他の財源	□特会 □受	益 □基金 ■	■その他	40, 054	4 □特会 □	受益 口基金 口その他	. ()	<u>_</u> ‡	寺会 □受益 □基金	〕□その他		0 □特	持会 □受益	□基金Ⅰ	口その他	0
### 15 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	(10))人件費等	正職員人件費				7, 656	6		7, 569)				7,	569				7, 569
1.0.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1				694, 80																
# 2 1 1 1	(1						,	9		717, 48)				715,	970				812, 070
************************************				<u> </u>	6, 948. 09=	千円/%		9	7, 174. 89千円/9	,					715,	970				812, 070
10	2	・事業の	評価 (DO+CHECK)	6, 948. 09	千円/%	,		7, 174. 89千円/9	,			車 仏 部	/杰 / ≅u/东处目			+ & +\\ \			
************************************	2	・事業の	評価 (DO+CHECK	少子化といわれる	中で、子ども	もの豊かな創	事に造性や自主性、	前 評 価 社会性をはぐくむ		6	n 00		定どおり				も含む))			
	2	. 事業の評(1)事業が	評価 (DO+CHECK 価項目 今必要である理由・	少子化といわれる	中で、子ども	もの豊かな創	事に造性や自主性、	前 評 価 社会性をはぐくむ		6	n 00	②事前確認での想象	定どおり 定どおりでなかっ <i>た</i>	È	具に応じ、改善		も含む))			改善検討
日本の	2	. 事業の評(1)事業が	評価 (DO+CHECK 価項目 今必要である理由・	少子化といわれる ている。そこで、	中で、子ども 私立幼稚園の	もの豊かな創 D運営を支援	事 [造性や自主性、 をすることが求	前 評 価 社会性をはぐくむ		6	れ O(1 O(2 <想	2事前確認での想	定どおり 定どおりでなかった E由/想定どおりで	なかった原因	人に応じ、改善		も含む))			改善検討
************************************		. 事業の評(1)事業が	評価 (DO+CHECK 価項目 今必要である理由・	少子化といわれる ている。そこで、 ●①民間企業、N (理由) □法令等	中で、子ども 私立幼稚園の NPO、市民で市が実施す	もの豊かな創 の運営を支援 団体等では 実 することが定っ	事 [造性や自主性、 をすることが求	前 評 価 社会性をはぐくむ められている。	教育を進めるため幼児	6	れ O(0 O(2 <想	②事前確認での想 定どおりとした理 ①民間企業、NPO ②市が主導で進め	定どおり 定どおりでなかった 担由/想定どおりで 〇、市民団体等でになければ実効性がな	さなかった原因 なかった原因 よ実施できなか なかった	人に応じ、改善	案検討(拡充		生の理由〉	>	改善検討
****	必要	. 事業の 評 (1)事業が 背景は	評価 (DO+CHECK 価項目 今必要である理由・ ?(事業の必要性)	少子化といわれる ている。そこで、 ●①民間企業、 (理由) □法令等 ■提供主	中で、子ども 私立幼稚園の NPO、市民で で市が実施す	もの豊かな創 の運営を支援 団体等では 実 することが定っ	事 [造性や自主性、 をすることが求	前 評 価 社会性をはぐくむ められている。	教育を進めるため幼児	6	れ O(1 O(2 <想	②事前確認での想! 定どおりとした理 ①民間企業、NP! ②市が主導で進め ③市が先導役とな 促進された	定どおり 定どおりでなかった 由/想定どおりで 〇、市民団体等でに なければ実効性がなったことで市民へ書	なかった原因 は実施できなか なかった 普及が一層	人に応じ、改善	案検討(拡充		生の理由〉	>	改善検討
### 2000 1	必要	. 事業の 評 (1)事業が 背景は (2) 市が実 あるか	評価 (DO+CHECK 価項目 今必要である理由・ ?(事業の必要性)・ 施する必要性は ?	少子化といわれる ている。そこで、 ●①民間企業、 (理由) □提供主 □その他 ○②自治体である (理由) □市が主	中で、子ども 私立幼稚園の NPの、実施が 体が市しかな る事で進めるこ	もの豊かな創かでは実では実することが定いべきであることにより実	事 遺性や自主性、 をすることが求 を施できない められている 効性が得られる	前 評 価 社会性をはぐくむめられている。	教育を進めるため幼児	6	れ O(1 O(2 <想	②事前確認での想: 定どおりとした理 ①民間企業、NPO ②市が主導で進め。 促進さな 促進された ④市の支援が政策 ⑤サービスの安定	定どおり 定どおりでなかった 自由/想定どおりで O、市民団体等では なければ実効性がなったことで市民へ ・施策の目標の実現	なかった原因 は実施できなかなかった き及が一層 見に貢献した	人に応じ、改善	案検討(拡充		生の理由〉	>	改善検討 〇要 〇不要
## 1 ・	必要	. 事業の 評 (1)事業が 背景は (2) 市が実 あるか	評価 (DO+CHECK 価項目 今必要である理由・ ?(事業の必要性)・ 施する必要性は ?	少子化といわれる ている。そこで、 ●①民間企業、N ■提供主 □ その他 ○②自治体である (理由) □ は 体 市 が 実 サービ	中で、子ど園の 子で、子ど園の ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	もの豊かな創力を支援 団体等では実 であることが定い べきである。 ことにといい	事に造性や自主性、をすることが求をすることが求とができない。	前 評 価 社会性をはぐくむめられている。	教育を進めるため幼児	6	れ OG OG <想 □G	②事前確認での想: 定どおりとした理 ①民間企業、NPԻ ②市が主導で進める ③市が先導役とな 促進された ④市の支援が政策が ⑤サービス水率が ⑦サービスの安定・ ⑦ナの他	定どおり 定どおりでなかった 自由/想定どおりで O、市民団体等では なければ実効性がなったことで市民へ ・施策の目標の実現	なかった原因 は実施できなかなかった き及が一層 見に貢献した	人に応じ、改善	案検討(拡充		生の理由〉	>	改善検討 〇要 〇不要
日本の	必要	. 事業の 評 (1)事業が 背景は (2) 市が実 あるか	評価 (DO+CHECK 価項目 今必要である理由・ ?(事業の必要性)・ 施する必要性は ?	少子化といわれる ている。そこで、 ●①民間企業、下等 ■提供生 □足ののでは、下等 □では、下等 □では、	中で、子どもの、子どもの、字の、大きので、子どもの、実しかない。 では 進め供証 といる う でんがする さ さ え が ま な は な は な な な な な な な な な な な な な な な	もの豊かな創力を支援 団体等では実 であることが定い べきである。 ことにといい	事に造性や自主性、をすることが求をすることが求とができない。	前 評 価 社会性をはぐくむめられている。	教育を進めるため幼児	6	れ OG OG <想 □G	②事前確認での想: 定どおりとした理 ①民間企業、NPԻ ②市が主導で進める ③市が先導役とな 促進された ④市の支援が政策が ⑤サービス水率が ⑦サービスの安定・ ⑦ナの他	定どおり 定どおりでなかった 自由/想定どおりで O、市民団体等では なければ実効性がなったことで市民へ ・施策の目標の実現	なかった原因 は実施できなかなかった き及が一層 見に貢献した	人に応じ、改善	案検討(拡充		生の理由〉	>	改善検討 〇要 〇不要
日本の大学的な形式との製造を	必要	. 事業の 評 (1)事業が 背景は (2) 市が実 あるか	評価 (DO+CHECK 価項目 今必要である理由・ ?(事業の必要性)・ 施する必要性は ?	少子化といわれる ている。そこで、 ●①民間企業、等 (理由) □提供主 □ は提供を □ は提供を □ は である (理由) □ な である	中で、子ども 中で、子ども 中で、子ども の、実しかな の、実しかな る。 では提供証 では提解証 といる では といる では といる では といる では といる では といる では といる では といる では といる では といる では といる では といる でも でも でも でも でも でも でも でも でも でも でも でも でも	もの豊かな創力では実を支援 団体等では実することがあることにとによい べきである実うしていることはより政策・対	事に造性や自主性、をすることが求をすることが求とができない。	前 評 価 社会性をはぐくむめられている。	教育を進めるため幼児容>	4教育の充実が求めら	れ O(000	②事前確認での想: 定どおりとした理 ①民間企業、で進め ②市が生導で進む 促進なな場が改策が ⑤サービスの安全 の他の内容> 実施した参加・1	定どおりでという。 自由/想定どおりでなかった 自由/想定どおりで の、市民団体等ではなければ実効性がなったことで市民の実現体になった。 ・施策の目標の実現性が発展された。 供給基盤が確保された。 は、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般で	なかった原因 は実施できなかなかった 普及が一層 見に貢献した れた	と	素検討(拡充施の具体的な)	内容・必要が			改善検討 〇要 〇不要
報信に設定して事業を進わて	必要性	・事業の 評 (1)事業が 背景は (2)市が実 あるか (市実施	評価 (D0+CHECK 価項目 今必要である理由・?(事業の必要性)・ 施する必要性は ?他の必要性(少子化といわれる ている。そこで、 ●①民間企業、等等 ■は法令等 ■は法令等 ■は、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では	中	もの豊かな創業 団体等を支援 団体等とがまたい べきにとにと 政策・分 あの内容 有り	事に造性や自主性、をすることが求をすることが求とができない。	前 評 価 社会性をはぐくむめられている。	教育を進めるため幼児容>	4教育の充実が求めら	れ O(000	②事前確認での想: 定どおりとした理 ①民間企業、で進め ②市が生導で進む 促進なな場が改策が ⑤サービスの安全 の他の内容> 実施した参加・1	定どおりでという。 自由/想定どおりでなかった 自由/想定どおりで の、市民団体等ではなければ実効性がなったことで市民の実現体になった。 ・施策の目標の実現性が発展された。 供給基盤が確保された。 は、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般で	なかった原因 は実施できなかなかった 普及が一層 見に貢献した れた	表に応じ、改善 > へった (市実	案検討(拡充 施の具体的な) 参加期待したと も初期待したと	内容・必要f 加・協働の程 J.上 こおり			改善検討 〇要 〇不要
報信に設定して事業を進わて	必要性参加・	. 事業の 評 (1) 事業が 背景は (2) 市が実か ある実施 市民の参加 エ夫してし	評価 (DO+CHECK 価項目 今必要である理由・?(事業の必要性) 施する必要性は? 他の必要性は	少子化といわれる ている。そこで、 ●①民間企業へで、 「理由」 □程法等 (理由) □ は (理由) □ は (では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	中私 マース では ない で で か で か で か で か で か で か で か で か で か	もの豊かな割援 の営を支 は実に であります ではまた であります できにと 政策 できにと 政策 でありより できる まり できる ない できる ない できる はまから できる しょう しゅう できる はまから できる はまから できる はい できる という はい できる はい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい い	事に造性や自主性、をすることが求をすることが求とができない。	前 評 価 社会性をはぐくむめられている。	教育を進めるため幼児容>	4教育の充実が求めら	れ O(000	②事前確認での想: 定どおりとした理 ①民間企業、で進め ②市が生導で進む 促進なな場が改策が ⑤サービスの安全 の他の内容> 実施した参加・1	定どおりでという。 自由/想定どおりでなかった 自由/想定どおりで の、市民団体等ではなければ実効性がなったことで市民の実現体になった。 ・施策の目標の実現性が発展された。 供給基盤が確保された。 は、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般で	なかった原因 は実施できなかなかった 普及が一層 見に貢献した れた	C C C C C C C C C C	素検討(拡充 施の具体的な) 参加期待したと 初期待したと 初期待したと も初の期待したと	内容・必要性の心臓の利力をはない。	程度・内容	7 <u>7</u>	改善検討 ○要 ○不要 ○要
□ 「	必要性参加・	. 事業の 評 (1) 事業が 背景は (2) 市が実か ある実施 市民の参加 エ夫してし	評価 (DO+CHECK 価項目 今必要である理由・ ?(事業の必要性) 施する必要性は ? をの必要性は	少子化といわれる ている。そこで、 ●①民間企業へ今主 「理由」□程元法供の他 ○②自治体市市・サーがま □日本のでは、一部では、一部では、一部では、一部では、一部では、一部では、一部では、一部	中私 マで体 お 導施 ス 接図 下で体 な り で は 進る すこそれ ままし	もの豊かな割援 の営を支 は実に であります ではまた であります できにと 政策 できにと 政策 でありより できる まり できる ない できる ない できる はまから できる しょう しゅう できる はまから できる はまから できる はい できる という はい できる はい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい い	事に造性や自主性、をすることが求をすることが求とができない。	前 評 価 社会性をはぐくむめられている。	教育を進めるため幼児容>	4教育の充実が求めら	れ O(000	②事前確認での想: 定どおりとした理 ①民間企業、で進め ②市が生導で進む 促進なな場が改策が ⑤サービスの安全 の他の内容> 実施した参加・1	定どおりでという。 自由/想定どおりでなかった 自由/想定どおりで の、市民団体等ではなければ実効性がなったことで市民の実現体になった。 ・施策の目標の実現性が発展された。 供給基盤が確保された。 は、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般で	なかった原因 は実施できなかなかった 普及が一層 見に貢献した れた	C C C C C C C C C C	素検討(拡充 施の具体的な) 参加期待したと 初期待したと 初期待したと も初の期待したと	内容・必要性の心臓の利力をはない。	程度・内容	7 <u>7</u>	改善検討 ○要 ○不要 ○要
□ ②生き株と共有している □ ②生き様と共有している □ ○ ②生き様と共有している □ ○ ②生き様と共有している □ ○ ②は海洋内の減れに対象している □ ○ ②は海洋内の減れに対象している □ ○ ②は海洋内の減れに対象している □ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	必要性参加・	. 事業の 評 (1) 事業が 背景は (2) 市が実か ある実施 市民の参加 エ夫してし	評価 (DO+CHECK 価項目 今必要である理由・ ?(事業の必要性) 施する必要性は ? をの必要性は	少子化といわれる ている。そこで、 ●①民間□は ②を法代表の □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	中私 マで体 お 導施 ス 接図 下で体 な り で は 進る すこそれ ままし	もの豊かな割援 の営を支 は実に であります ではまた であります できにと 政策 できにと 政策 でありより できる まり できる ない できる ない できる はまから できる しょう しゅう できる はまから できる はまから できる はい できる という はい できる はい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい い	事に造性や自主性、をすることが求をすることが求とができない。	前 評 価 社会性をはぐくむめられている。	教育を進めるため幼児容>	4教育の充実が求めら	れ O(000	②事前確認での想: 定どおりとした理 ①民間企業、で進め ②市が生導で進む 促進なな場が改策が ⑤サービスの安全 の他の内容> 実施した参加・1	定どおりでという。 自由/想定どおりでなかった 自由/想定どおりで の、市民団体等ではなければ実効性がなったことで市民の実現体になった。 ・施策の目標の実現性が発展された。 供給基盤が確保された。 は、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般で	なかった原因 は実施できなかなかった 普及が一層 見に貢献した れた	C C C C C C C C C C	素検討(拡充 施の具体的な) 参加期待したと 初期待したと 初期待したと も初の期待したと	内容・必要性の心臓の利力をはない。	程度・内容	7 <u>7</u>	改善検討 ○要 ○不要 ○要
日標値の(PHP) 日標	必要性参加・	. 事業の 評 (1) 事業が 背景は (2) 市が実か ある実施 市民の参加 エ夫してし	評価 (DO+CHECK 価項目 今必要である理由・ ?(事業の必要性) 施する必要性は ? をの必要性は	少子化といわれる ている。そこで、 ●①民間□企業、等等 ■位法提供を他 ○②自治 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	中私 ママ	もの豊かな創援 団体等をするには定じてあります。 べきによといる。とことによい 働の内容 有有有男り にいる。	事に造性や自主性、をすることが求をすることが求とができない。	前 評 価 社会性をはぐくむめられている。	容> 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本	4教育の充実が求めら	れ O(000	②事前確認での想: 定どおりとした理 (定どおりとした理 (定とおりとした理 (記を) (記を) (記を) (記を) (記を) (記を) (記を) (記を)	定どおりでなかった 理由/想定どおりで の、市民団体等ではなった。 でなければ実効性がかった。 ・施策の目標の実現 供給基盤が確保された 供給基盤が確保される場合には	なかった原因 は実施できなかなか一層 見に貢献した れた まその内容)	C C C C C C C C C C	素検討(拡充 をの具体的な) を対期待したと を対別期待したと を対の期待以下 した以上とな	内容・必要性の はいまま はいまま はいまま はいまま はいまま はいまま いった 理由 / 乳	星度・内容	7 <u>7</u>	改善検討 ○要 ○不要 ○要
日標値の(PHP) 日標	必 要 性 参加·協働の工夫	事業の (1)事業が書景は (2)市が実施の実施の表別 市民の参加工人体制づく	評価 (D0+CHECK 価項目 今必要である理由・ ?(事業の必要性) 施する必要性は ? の必要性)	少子化といわれる ている。そこで、 ●①民間□は ②全法供の □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	中私 ママケ アで 大本 で いっぱい アマケ アマウ かっぱい アンマケ アンマケ アンマケ アン・ で は から で で は から で で いっぱい で で で いっぱい で で で いっぱい で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	もの豊かな創援 団体等をするには定じてあります。 べきによといる。とことによい 働の内容 有有有男り にいる。	事に造性や自主性、をすることが求をすることが求とができない。	前 評 価 社会性をはぐくむめられている。	容> 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本	4教育の充実が求めら	れ O(000	②事前確認での想: 定どおりとした理 (定どおりとした理 (定とおりとした理 (記を) (記を) (記を) (記を) (記を) (記を) (記を) (記を)	定どおりでなかった 理由/想定どおりで の、市民団体等ではなった。 でなければ実効性がかった。 ・施策の目標の実現 供給基盤が確保された 供給基盤が確保される場合には	なかった原因 は実施できなかなか一層 見に貢献した れた まその内容)	に応じ、改善 > へった (つつ 当当 (期待 (の の で) で も	素検討(拡充 施の具体的な) も初期待したと下 も初期の期待したと下 した以上とな	内容・必要性のもはようによりである。	星度・内容	7 <u>7</u>	改善検討 ○要 ○不要 ○要
100 1	必 要 性 参加·協働の工夫	- 事業の 評 (1) 事業が (2) 市が実か (2) 市が実か (市 実 が まかま) (本 制 づ く) 環境に配 (本 制 で) (本	評価 (D0+CHECK 価項目 今必要である理由・ ?(事業の必要性) 施する必要性は ? の必要性)	少子化といわれる、 「等主化といわれる、 「等生化といわれる、 「等生化といわる。 「理由」 「日間」 「日間」 「日本 「本がまです。 「年本 「本がまです。 「日本 「本がまです。」 「日本 「本がまできます。」 「日本 「本がまできままできます。」 「日本 「本がまできます。」 「日本 「本がまできままできます。」 「日本 「本がまできままできまます。」 「日本 「本がまできままままできまます。」 「日本 「本がまできままままままままままままままままままままままままままままままままままま	中私 P で体 あ 導施ス援図 で	もの豊かな創援 団体等をする。 は定であります。 であります。 であります。 の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内	事に造性や自主性、をすることが求をすることが求とができない。	前 評 価 社会性をはぐくむめられている。	容> 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本	4教育の充実が求めら	れ O(000	②事前確認での想: 定どおりとした理 (定どおりとした理 (定とおりとした理 (記を) (記を) (記を) (記を) (記を) (記を) (記を) (記を)	定どおりでなかった 理由/想定どおりで の、市民団体等ではなった。 でなければ実効性がかった。 ・施策の目標の実現 供給基盤が確保された 供給基盤が確保される場合には	なかった原因 は実施できなかなか一層 見に貢献した れた まその内容)	に応じ、改善 > ハった <市実 ○ ① 当当 ○ ② 3 当 < 期待	案検討(拡充 をかりにしたととなりでなる。 を対象をはいる。 を対象をはいる。 を対象をはいる。 を対象をはいる。 を対象をはいる。 を対象をはいる。 を対象をはいる。 を対象をはいる。 を対象をはいる。 を対象をはいる。 を対象をはいる。 をはいる。 をはいる。 をはいる。 といる。 といる。 といる。 といる。 といる。 といる。 といる。 と	内容・必要 f	星度・内容	7 <u>7</u>	改善検討 O要要 O O
(1)目標設定は適切か? 100 100 100 100 100 100 100 100 100 10	必 要 性 参加·協働の工夫	- 事業の 評 (1) 事業が (2) 市が実か (2) 市が実か (市 実 が まかま) (本 制 づ く) 環境に配 (本 制 で) (本	評価 (D0+CHECK 価項目 今必要である理由・ ?(事業の必要性) 施する必要性は ? の必要性)	少子化といわれるで、 ●①民間□□は ○②自治 □□に ○③ ○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○	中私 Pで体 5 導施ス援図 で立め、 Yで体 5 導施ス援図 を R R R R R R R R R R R R R R R R R R	もの豊かな創援 団体等をする。 は定であります。 であります。 であります。 の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内	事に造性や自主性、をすることが求をすることが求とができない。	前 評 価 社会性をはぐくむめられている。	容> 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本	4教育の充実が求めら	れ O(0 O(2	②事前確認での想: 定どおりとした理 (定どおりとした理 (定とおりとした理 (記を) (記を) (記を) (記を) (記を) (記を) (記を) (記を)	定どおりでなかった 理由/想定どおりで の、市民団体等ではなった。 でなければ実効性がかった。 ・施策の目標の実現 供給基盤が確保された 供給基盤が確保される場合には	なかった原因 は実施できなかなか一層 見に貢献した れた まその内容)	に応じ、改善 > ハった <市実 ○ ① 当当 ○ ② 3 当 < 期待	案検討(拡充 をかりにしたととなりでなる。 を対象をはいる。 を対象をはいる。 を対象をはいる。 を対象をはいる。 を対象をはいる。 を対象をはいる。 を対象をはいる。 を対象をはいる。 を対象をはいる。 を対象をはいる。 を対象をはいる。 をはいる。 をはいる。 をはいる。 といる。 といる。 といる。 といる。 といる。 といる。 といる。 と	内容・必要 f	星度・内容	7 <u>7</u>	改善検討 O要要 O O
100 100 100 □3(現現産との差が小さい値ではない □3(現現産との差が小さい値ではない □3(の進産との指摘とは対す象例における目標値と現況値の差)と □等の水準である 実施予定の対策 実施形定 東北野での対策 実施状況 事業費の削減対策について □3(の単本発食性制での対応 □3(の単本発食性制での対応 □3(の単本発食性制での対応 □3(の単本発食性制での対応 □3(の単本発食性制での対応 □3(の単本発食性制での対応 □3(の単本発食性制での対応 □3(の単本発食性制での対応 □3(の単本発食性制での対応 □3(の単本度の削減策の実施 □3(の単本発食性制での対応 □3(の単本発化制であかった原因) □3(の単本発化制であかた原因) □3(の単本発食性制であかた原因) □3(の単本発化制であかた原因) □3(の単本発化制であかた原因) □3(の単本発化制であかた原因) □3(の単本発化制であかた原因) □3(の単本発化制であかた原因) □3(の単本発化制を実践する制度 単位 費用単位 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	必 要 性 参加·協働の工夫	- 事業の 評 (1) 事業が (2) 市が実か (2) 市が実か (市 実 が まかま) (本 制 づ く) 環境に配 (本 制 で) (本	評価 (D0+CHECK 価項目 今必要である理由・ ?(事業の必要性) 施する必要性は ? の必要性)	少子化といわれる ている。そこで、 ●①民間□□は ●②自治□□□は接接の ○②自治□□□は表接の ○②自治□□□□□は表接の ○③事業計画時にに ○③等主でのとし ○③等事では、のののでは、でき、では、でき、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、	中私 Pで体 5 導施ス援図 市市市で 2 を 1 にここれで 事 にこれで 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1	もの豊かな射援 ・ の豊かな ・ の豊かな ・ できない ・ できない ・ できない ・ できない ・ でもりよい ・ できない ・ できないはい ・ できない ・ できないはい ・ できないはいはい ・ できないはい ・ できないはい ・ できないはいはい ・ できないはい ・ できないはい ・ できないはいはい ・ できないはい ・ できないはい ・ できないはいはいはい ・ できないはい ・ できないはいはいはい ・ できないはい ・ できないはいはいはいはい ・ できない	事に造性や自主性、をすることが求をすることが求とができない。	前 評 価 社会性をはぐくむめられている。	教育を進めるため幼児容> 本書の具体的な(4教育の充実が求めら	れ O(0 O(2	②事前確認での想: 定どおりとした理 に定どおりとした理 に定じおりとした理 の	定どおりでなかった。 理由/想定どおりで の、市民団体等では、 のなった。には、 のなった。には、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 の	た なかった原因 は実施できなか は いた 見に貢献した れた マ く マ く マ く で で さ の が の が ー に し た れ た れ た れ た れ た れ た く の 内 の 内 の 内 の 内 の 内 の 内 の の 内 の り の の り の り	に応じ、改善 (に応じ、改善 (本)	案検討(拡充 をかりにしたとなりでなる。 を対象をはいる。 を対象をはいる。 を対象をはいる。 を対象をはいる。 を対象をはいる。 を対象をはいる。 を対象をはいる。 を対象をはいる。 を対象をはいる。 を対象をはいる。 を対象をはいる。 をはいる。 をはいる。 をはいる。 といる。 といる。 といる。 といる。 といる。 といる。 といる。 と	内容・必要 f	星度・内容	7 <u>7</u>	改善検討 O要要 O O
対策実施による事業費削減 実施が定 実施状況 事業費(c)(千円) 事業費(c)(千円) 事業費削減類(d) (千円) 回(5円 年間の制度活用	必 要 性 参加·協働の工夫	- 事業の 評 (1) 事業景は (2) 市あの市 がある市 である方 であるが であるが であるが でいるが でいるが でいるが でいるが でいるが でいるが でいるが でいるが でいるが でいるが でいるが でいるが にいるが	評価 (D0+CHECK 価項目	少子化といわれる ている。そこで、 ●①民間□□は ●②自治□□□は接接の ○②自治□□□は表接の ○②自治□□□□□は表接の ○③事業計画時にに ○③等主でのとし ○③等事では、のののでは、でき、では、でき、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、	中私 Pで体 5 導施ス援図 市市市で 2 を 1 にここれで 事 にこれで 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1	もの豊かな割援 ・ の豊かな 割援 ・ の豊かな すない ・ では定するい ・ でありに 政策 ではにと ののりの 内	事に造性や自主性、をすることが求をしませい。 をすることが求められるしい。 対し、というでは、 をするのできない。 のができない。 のが、できない。 のが、できない、できない。 のが、できない。 のが、できない、できないい。 のが、できないい。 のが、できないいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいい	前 評 価 社会性をはぐくむきめられている。	教育を進めるため幼児 容> 工夫の具体的な 取組む内容 を設定している	4教育の充実が求めら	n O(1) O(2) < 想	②事前確認での想: 定どおりとした理 に定どおりとした理 に定じおりとした理 のでは、できない。 のではない。 のではない。 のではない。 のではない。 をからい。 のではない。 をからい。 をからい。 をからい。 をからい。 をからい。 をは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	定どおりでなかった。 即由/想定どおりでなかった。 即由/想定どおりでなから、市民団体等ではなった。 には、この目標の対策には、では、一体では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	た なかった原因 は実施できなか は許した は音及が一層 見に貢献した れた ②(又は今後、 まその内容)	Cに応じ、改善	案検討(拡充 をかりにしたとなりでなる。 を対象をはいる。 を対象をはいる。 を対象をはいる。 を対象をはいる。 を対象をはいる。 を対象をはいる。 を対象をはいる。 を対象をはいる。 を対象をはいる。 を対象をはいる。 を対象をはいる。 をはいる。 をはいる。 をはいる。 といる。 といる。 といる。 といる。 といる。 といる。 といる。 と	内容・必要 f	星度・内容	7 <u>7</u>	改善検討 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
**	必 要 性 参加·協働の工夫	- 事業の 評 (1) 事業景は (2) 市あの市 がある市 である方 であるが であるが であるが でいるが でいるが でいるが でいるが でいるが でいるが でいるが でいるが でいるが でいるが でいるが でいるが にいるが	評価 (D0+CHECK 価項目	少子化といわれるで、 ●①民間□単由□□ (理由□□ (理由□ (理由	中私 Nで体	もの豊かな対象 (おきにという) (%) ロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロ	事 『 造性や自主性、求 と応じませない。 効性が質できない。 効性が得で 目標の 「②現現況値とといる 「③3現況値ととの多	前 評 価 社会性をはぐくむ	容> 本教育を進めるため幼児 本教育を進めるため幼児 本教育を進めるため幼児 容	内容	n O() O() <想 □() □() □() □() □() □() □() □() □() □()	②事前確認での想: 定どおりとした理 に定どおりとした理 に定じおりとした理 のでは、できない。 のではない。 のではない。 のではない。 のではない。 をからい。 のではない。 をからい。 をからい。 をからい。 をからい。 をからい。 をは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	定どおりでなかった。 即由/想定どおりでなかった。 即由/想定どおりでなから、市民団体等ではなった。 には、この目標の対策には、では、一体では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	ま実施できなが はま変施できなが はまかが、一層 見に貢献した れた (又は今後、 はその内容)	に応じ、改善	素検討(拡充 参加 (拡充 を)	内容・必要性のもはよりである。	星度・内容	7 <u>7</u>	改善検討 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
事業費削減の工夫をして いるか? 717,489 △22,680 □③維持管理費の削減策の実施 □④民間委託 ○マーラー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	必 要 性 参加·協働の工夫	- 事業の 評 (1) 事業景は (2) 市あの市 がある市 である方 であるが であるが であるが でいるが でいるが でいるが でいるが でいるが でいるが でいるが でいるが でいるが でいるが でいるが でいるが にいるが	評価 (D0+CHECK 価項目	少子化といわれるで、 ●① (理由) □□ (では、	中私 Prで体 Spin Art	もの豊かな対象	事 に 造性や自ことが 求 を を を を を を を を を を を を を を を を を を	前 評 価 社会性をはぐくむ さめられている。	教育を進めるため幼児容> エ夫の具体的ない 取組む内容 取組む内容 をとしている 直ではない ない と に に に に に に に に に に に に	内容	n O() O() <想 □() □() □() □() □() □() □() □() □() □()	②事前確認での想: 定どおりとした理 定とおりとした理 (定とおりとした理 (定を) (できます。 (できます) (できます。 (できます) (できます。 (できます) (できます。 (できます。) (できまます。) (できます。) (できます。) (できまます。) (できまます。) (できます。) (できます。) (できます。) (できますき	定どおりでかった。 即由/想定どおりで の、市民団体等では なった。 には、の目標の対比とでのは には、の目標のは には、の目標のは には、の目標のは には、の目標のは には、は、のは には、は、のは には、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は	ま実施できながまかった原因 は実施できながまかが一層 見にする。 できながまから、 できながまました。 できながまます。 できながままする。 できながまする。 できながまする。 できながまする。 できながまながまする。 できながまながまながまながまながまながまながまながまながまながまながまながまながまな	に応じ、改善	素検討(拡充 参加 (拡充 を)	内容・必要性のない。 は動の程はよっては、 はないった理由 では、	程度・内容 朝待以下で	『 であった原因>	改善検討 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
性	必 要 性 参加・協働の工夫 環境への配慮	- 事業の 評 (1) 事業景は (2) 市あの市 がある市 である方 であるが であるが であるが でいるが でいるが でいるが でいるが でいるが でいるが でいるが でいるが でいるが でいるが でいるが でいるが にいるが	評価 (D0+CHECK 価項目	少子化といわれるで、 ●①民間□日間□日間□日間□日間□日間□日間□日間□日間□日間□日間□日間□日間□日間	中私 Nで体 お導施ス援図 マース で で で で で で で か で で で で で か で で で で か で で で か で で で で か で で た で で で で	もの運 かな を を か な り か す な い	事 『 造性やることが 水 自主性、水 うないる かけい いる かけい で 様の の は で 現現 適 同 で 現現 適 同 で 現現 適 同 で 現 の いま いい の ま かい	前 評 価 社会性をはぐくむ	容〉 工夫の具体的なf 工夫の具体的なf 取組む内容 取組む内容 ではない は較対象例における目れ 施予定の対策 □⑥受益者負担	内容 標値(と現況値の差)と	n O① O② < 想 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	②事前確認 とした理 () とした理 () とした理 () とした理 () とした理 () とした理 () という () とい	定どおりで をとおりでなかった。 理由/想定とおりで の、市民関大等でが、 でったにはまか、 でった。 にな。 になった。 になった。 になった。 になった。 になった。 になった。 になった。 にな。 にな。 にな。 にな。 にな。 にな。 にな。 にな	ま なかった原因 ま 実施できなが	に応じ、改善 (に応じ、改善 (に応じ、改善 (で	素検討(拡充 をの具体的な) をいたしたとする。 をいたとない。 をいたとない。 をいたとない。 をいたとない。 をいたとない。 をいたとない。 をなった。 でなかい。 でながい。 でながい。 でながい。 でながい。 でながい。 でながい。 でながい。 でながい。 でながい。 でながい。 でながい。 でながい。 でながい。 でながい。 でながながながい。 でながい。 でながい。 でながい。 でながい。 でながい。 でながい。 でながい。 でながい。 でながい。 でながい。 でながい。 でながい。 でながい。 でながい。 でながい。 でながい。 ではがい。 でながい。 でながい。 でながい。 ではながい。 ではながい。 ではながい。 でなが、 ではながい。 でなが、 ではながい。 ではながい。 ではながい。 ではながい。 ではながい。 ではながい。 ではながい。 ではながい。 ではながい。 ではながい。 ではながい。 ではながい。 ではながい。 ではながい。 ではながは、 ではながい。 ではながいがは、 はながいがいがはがいがはながいがはがいがはがいがはがいがはがいがはがいがはがいが	内容・必要性のない。 の程とおりである。 では、これを理由を対している。 では、これを理由を対している。 では、これを理由を対している。 では、これを理由を対している。 では、これを関わる。 では、これを、これを、これを、これを、これを、これを、これを、これを、これを、これを	程度・内容 財待 以下で で が は は が は は が は に は が は に は が は に は が は に は が は に は が は に は か は か は に は か は か は か は か は か は か	* であった原因>	改善検討 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
日標値対事業費(e) 日標値対事業費(e) 計算方法 達成状況 文を表表は適正か? (日標対費用) 日標値対事業費 (e) 単位 費用単位 物	必 要 性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効 率	事業の 評	評価 (DO+CHECK 価項目 今必要である理由・?(事業の必要性は ? 他の必要性は ? 他の必要性は ? 他の必要性) は適切か?	少子化といわれるで、 ●①民間□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	中私 Pで	もの運動かな 製造 は定 が ない で は で が ない で さい で	事 『 造性やることが求 ををすることがないる 効、 施 から安 標の のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 ののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 ののでは、	前 評 価 社会性をはぐくむ	容〉 工夫の具体的なf 工夫の具体的なf 取組む内容 取組む内容 ではない は較対象例における目れ 施予定の対策 □⑥受益者負担	内容 標値(と現況値の差)と	れ 〇〇〇	②事前確認 の	定どおりで をとおりでなかった。 理由/想定とおりで の、市民関大等でが、 でったにはまか、 でった。 にな。 になった。 になった。 になった。 になった。 になった。 になった。 になった。 にな。 にな。 にな。 にな。 にな。 にな。 にな。 にな	ま なかった原因 ま 実施できなが ま 実施でた 層 見に	に応じ、改善 (に応じ、改善 (に応じ、改善 (で	案検討(拡充 参加 (拡充 を)	内容・必要性のない。 はいないでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	程度・内容 期待以下で 配慮	字 であった原因> こついて いった	改善検討 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
(3) 目標値を実現する為に 投じる事業費は適正か?	必 要 性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効 率	事業の 評	評価 (DO+CHECK 価項目 今必要である理由・?(事業の必要性は ? 他の必要性は ? 他の必要性は ? 他の必要性) は適切か?	少子化といわれる ている。そこで、 ●①印由) □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	中私 P P 市 が で	もの運動かな 製造 は定 が ない で は で が ない で さい で	事 『 造性やることが求 ををすることがないる 効、 施 から安 標の のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 ののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 ののでは、	前 評 価 社会性をはぐくむ	容〉 工夫の具体的なf 工夫の具体的なf 取組む内容 取組む内容 ではない は較対象例における目れ 施予定の対策 □⑥受益者負担	内容 標値(と現況値の差)と	れ 〇〇〇	②事前確認 の	定どおりで をとおりでなかった。 理由/想定とおりで の、市民関大等では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	ま なかった原因 ま 実施できなが ま 実施でた 層 見に	に応じ、改善 (に応じ、改善 (に応じ、改善 (で	案検討(拡充 参加 (拡充 を)	内容・必要性のない。 はいないでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	程度・内容 期待以下で 配慮	字 であった原因> こついて いった	改善検討 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
(目標対費用)	必 要 性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効 率	事業の 評	評価 (DO+CHECK 価項目 今必要である理由・?(事業の必要性は ? 他の必要性は ? 他の必要性は ? 他の必要性) は適切か?	少子化といわれる ている。そこで、 ●①印由) □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	中私 P P 市 が で	もの運動かな 製造 は定 が ない で は で が ない で さい で	事 『 造性やることが求 ををすることがないる 効、 施 から安 標の のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 ののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 ののでは、	前 評 価 社会性をはぐくむ	容〉 工夫の具体的なf 工夫の具体的なf 取組む内容 取組む内容 ではない は較対象例における目れ 施予定の対策 □⑥受益者負担	内容 標値(と現況値の差)と	れ 〇〇〇	②事前確認 の	定どおりで をとおりでなかった。 理由/想定とおりで の、市民関大等では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	まなかった原因 は実施できなが を を を を を を を を を を を を を を を を を を を	(に応じ、改善	素検討(拡充 参加 を を を を を を を を を を を を を を を を を を	内容・必要性はいる。 はいないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないで	程度・内容 関待以下で がいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいか	であった原因> こついて いった た原因>	改善検討 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
3.事後評価 ○現状どおり推進 〇拡充 〇縮小 〇結合 〇休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など) 評価コメント 改善策及び展開方向	必 要 性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効 率	事業の (1) 事業 (2) 市 が	評価 (DO+CHECK 価項目	少子化といわれる ている。そこで、 ●①民間□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	中私 マで体 お 導施 ス 接図 で 立 ぞ れ	もの運動がなりです。	事 「 造性やることが求 自主性、求 自主とががまない。 のからない。 のからない。 のからない。 ののは、 でもない。 ののは、 ののできない。 ののは、 ののは、 ののできない。 ののは、 ののできない。 ののでできない。 ののでできない。 ののできない。 ののでできない。 ののできない。 ののでできない。 ののでできない。 ののでできない。 ののでできない。 ののでできない。 ののでできない。 ののでできない。 ののでできない。 ののでできない。 ののでできない。 ののでできない。 ののでできない。 ののでできない。 ののでできないででででをできないでででででででででででででででででででででででででで	前 評 価 社会性をはぐくむなられている。	教育を進めるため幼児容> エ夫の具体的ない 取組む内容 取組む内容 ではない は対対象例における目標ではない にもいるではない にも対対象 「⑤ P F I 等月 「⑥ 受益をの他	内容 標値(と現況値の差)と	れ O() O() < 想 O() () () () () () () () () () () () () (② 事前確認 とした理 (定 どおりとした理 (定 どおりとした理 (定 どおりとした理 (定 と に と に と に と に と に と に と に と に と に と	定 どおり で	なかった原因 は実施った原因 はまかった 層 はまからが 貢献 した は、 に ででを に での内容 は、 に ででを ででを ででを に ででを に ででを に ででを ででを ででを に ででを ででを ででを ででを ででを に ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを に ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを	に応じ、改善 () () () () () () () () () (素検討(拡充 参加 を を を を を を を を を を を を を を を を を を	内容・必要性はいる。 はいないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないで	程度・内容 関待以下で がいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいか	であった原因> こついて いった た原因>	改善検討
O現状どおり推進 O拡充 O縮小 O結合 O休止 O廃止 O事業手法見直し Oその他(事業完了など) 評価コメント 改善策及び展開方向	必 要 性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効 率	- 事業の 評 (1) 事	評価 (DO+CHECK 価項目 今の の の の の の の の の の の の の の の の の の の	少子化といわれるで、 ●①日田 □□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	中私 P で	もの運動かな を	事 ! 造性やることが求め	前 評 価 社会性をはぐくむ さめられている。	教育を進めるため幼児容 工夫の具体的ない 取組む内容 取組むける目標を対象例における目標を対象の対策 「⑤アモーの対策」 「⑥アモーの対策」 「⑥アモーの対策」 「⑥アモーの地域である。 「・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	内容 標値(と現況値の差)と 配間資本の活用 型	れ O(0 O C を	② 事前確認 とした理 (定 どおりとした理 (定 どおりとした理 (定 どおりとした理 (定 と に と に と に と に と に と に と に と に と に と	定どおりで 記述おりでなかった 理由/想定どおりで のなけたになった にはなった にななった にななった にななった にななった にななった にななった にななった になななった になななった になななった になななった になななななななななななななななななななななななななななななななななななな	なかった原因 は実施った原因 はまかった 層 はまからが 貢献 した は、 に ででを に での内容 は、 に ででを ででを ででを に ででを に ででを に ででを ででを ででを に ででを ででを ででを ででを ででを に ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを に ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを ででを	に応じ、改善 () () () () () () () () () (素検討(拡充 参加 を を を を を を を を を を を を を を を を を を	内容・必要性はいる。 はいないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないで	程度・内容 関待以下で がいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいか	であった原因> こついて いった た原因>	改善検討
	必要性 参加·協働の工夫 環境への配慮 効率性	事業の評価 (1)事背景 (2)市あ市 (2)市あ市 (2)市あ市 (4)市のに対する (5)市のに対する (6)市のに対する (7)・日標 (8)・日標 (1)日標 (2)事いる (2)事いる (3)日間 (2)日間 (3)日間 (4)・日間 (5)・日間 (6)・日間 (7)・日間 (8)・日間 (9)・日間 (1)日間 (2)日間 (2)日間 (3)日間 (4)・日間 (5)・日間 (6)・日間 (7)・日間 (1)日間 (2)・日間 (3)・日間 (4)・日間 (5)・日間 (6)・日間 (7)・日間 (7)・日間 (1)・日間 (2)・日間 (2)・日間 (3)・日間 (4)・日間 (5)・日間 (6)・日間 (7)・日間 (7)・日間 (8)・日間 (1)・日間 (2)・日	評価 (DO+CHECK 価項目 今の の の の の の の の の の の の の の の の の の の	少子化といわれるで、 ●①日田 □□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	中私 P で	もの運動かな を	事 ! 造性やることが求め	前 評 価 社会性をはぐくむ さめられている。	教育を進めるため幼児容 工夫の具体的ない 取組む内容 取組むける目標を対象例における目標を対象の対策 「⑤アモーの対策」 「⑥アモーの対策」 「⑥アモーの地域を対象の対策」 「⑥アモーの地域を対象の対策」 「⑥アモーの地域を対象の対象を対象の対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対	内容 標値(と現況値の差)と 配間資本の活用 型	れ O(0 O C を	② 事前確認 とした理 (定 どおりとした理 (定 どおりとした理 (定 どおりとした理 (定 と に と に と に と に と に と に と に と に と に と	定どおりで 記述おりでなかった 理由/想定どおりで のなけたになった にはなった にななった にななった にななった にななった にななった にななった にななった になななった になななった になななった になななった になななななななななななななななななななななななななななななななななななな	なかった原因 は実施った原因 はまかった 層 はまかった 層 はまかった 層 はまなかが	に応じ、改善 () () () () () () () () () (素検討(拡充 参加 を を を を を を を を を を を を を を を を を を	内容・必要性はいる。 はいないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないで	程度・内容 関待以下で がいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいか	であった原因> こついて いった た原因>	改善検討
	必要性 参加·協働の工夫 環境への配慮 効率性 3	事業の (1) 事情 (2) 市あ市 (2) 市あ市工(体制 (2) 市のしば (3) 日標 にある (3) 日標 にある (3) 日標 にある (4) 日標 にある (4) 日本 (4) 日本 (5) 日本 (5) 日本 (6) 日本 (6) 日本 (7) 日本	評価 (DO+CHECK 価項目	少子化といわれるで、 ●① 日間 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	中私 マで	もの運動かな 製造 を で が は まま で が は まま で が は まま で が な ま に よ な り の 内 の の り り り し で か よ に よ な な り し で か よ に 本 な の り り り し で が な る 実 り し で か ら の り り り の の の の の の の の の の の の の の の	事 に 造を することが 求 を を に いる	前 評 価 社会性をはくむ。	容〉 エ夫の具体的な「 ないないないないないないないないないないないないないないないないないないな	内容 標値(と現況値の差)と では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	れ O(0 O C を	② 事前確認 とした理 (定 どおりとした理 (定 どおりとした理 (定 どおりとした理 (定 と に と に と に と に と に と に と に と に と に と	定どおりで 記述おりでなかった 理由/想定どおりで のなけたになった にはなった にななった にななった にななった にななった にななった にななった にななった になななった になななった になななった になななった になななななななななななななななななななななななななななななななななななな	こ なかった原因 は実施った 原因 はまかった 原層 見た に でた 一層 した に で 大 に で 大 に で 大 で 内 内 容)	では で	素検討(拡充 参加 (拡充 を を で で で で で で で で で で で で で で で で で	内容・必要性はいる。 はいないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないで	程度・内容 関待以下で がいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいか	であった原因> こついて いった た原因>	改善検討

様式第3号							事務事業	評価表	(令和:	2年度)									
事業コード		1899		課コート	ř .		1703		会計種別	一般会計				予	算の種類	■政策	策	□経常	□なし
1. 事業の概要((PI AN)																		
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	(1 25 11 7		基本事業							実施計画	~ø		- 0-		© to sm to			/n + =m	
		①事業名		育園・幼稚園の加	放射能対策					位置づけ	l†		有 〇無		②部課名		ども部・		
		③事業主体 ⑤事業期間	●市 (〇その他(平成31年	F度 ~ 平	成31年度)	④対象地区 ⑥担当職員数		□我孫子	□天王台	口湖北 8 人	口新木 ———(換算人]布佐	●全市 0.32 人)	
(1)事業概要		⑦事業費	総事業費			.023 千円	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			当該(開始)	((当 初)			2,820 千円 (うち人件費 2,784 千円)				
		(人件費含む)			71,						((変更後)					1	千円)	
		⑧施策の位置づけ	施策 コード	12	2201		プロジェクト D位置づけ	重点	まし	基本計画地 計画への位置		02	有●無		部門別計画 位置づ		計画名)		
(2)目的		施策目的・				は環境調査や事業が 受棄と野焼きに対						児童を放射線か	ら守るため、	保育園・幼	推園における放	(射線量の低	ほ減化を 日本	図る。	
		展開方向	の悪化を防止	します。また、I	PM2. 5	や放射性物質などの 空間放射線量の測	の新たな環境問題	質については、国	、県、近隣自治	台		全保育園及び幼)稚園等におし	いて、201	9年5月に空間]放射線量 <i>0</i>	D測定を写	実施。測定の結り	果、市が定めた
(3)事業内容		内 容	ための基準(3の入替え、建	空間線量 0.23	3マイクロシ 線量低減化対	ンーベルト/時)を 対策を実施する。	超える場合に、	園庭表土の削り	取り、砂場の砂	当該年月 執行計區	变	準を超える場合は除染対策を実施する。また、保育園で提供する給食の安全を確保また確認する食材検査を毎週水曜日に実施する。 市が定めた基準を超える園の放射線低減化対策の実施率 想定値						忍するため、給	
										当該年原 活動結果打	芟						単位	実績値	
(4)達成目標(期待する	成果)	基準値を超える園	のサ射線低減化	対策を実施する		期待する成果)				指標種类	-	基準値を超える	圏の抜射組织	指標	र्रद्ध चंदर		単位		(6)目標値
当該年度		基準値を超える園								直接		^{基準値を超える}					%		
令和 3年度 										直接	-						%		10
令和 4年度		基準値を超える園	の放射線低減化	対束を美施する。	•					直接		基準値を超える 	図の放射線制	弘淑16对束美	也學		%		10
(7)事業実施上の課題	と対応									代替案検	討	02	有●無						
			平成31年度	隻			令和	和 2年度				令和	3年度				令和	和 4年度	
		政策	内 容	金額	(千円) 政策	文 表	内 容	予算	預(千円) 決算	額(千円) 政策		内 容	!	金額(千	円) 政策		内 滔	?	金額(千円)
(8) 旅行車項	:施内容 : 用	* 市立保育園給倉 (内訳) 120品			36 *	市立保育園給倉 (内訳)120品			36			園給食検査食材 120品×300円	打購入 費		36 * 市立	保育園給 6 列訳)120品		材購入費	36
	(決算)額 車支出金	補助率	<u>計</u> 0) %	36 0	補助率	<u>計</u> 0	%	36 0	補	助率	合 計	0 %		36 補助		合 計	0 %	36
	支出金 起債	補助率 充当率) %	0	補助率 充当率		%	0		助率 当率		0 % 0 %		0 補助 0 充当			0 % 0 %	(
(9) 財源内訳	・般財源)他の財源		益 口基金 口その	の他	36 0		益 □基金 □その	O他	36 0			口受益 口基金	: □その他		36		益 口基金	☆ □その他	36
換算	人数(人) 員人件費				0. 32 2. 816			·	0. 32 2. 784						0. 32				0. 32 2. 784
(10) 人件貨等 嘱託耶	職員報酬額 職員賃金額				0				0						0				C
事業費(予算(決算)額+正 (11)単位費用			00 50-7 50 4		2, 852		00.07.07.00		2, 820						2, 820				2, 820
(事業費/活動結果		\	28.52千円/	⁷ %			28. 2千円/9	% 											
2. 事業の評価((DU+GHEGK)				AT IN						÷ " ==	Im (57 Im 64 I	7 - 0 1 - 1	M-1651 /14-1	- / A - > >			
評価項目		福島第一原子力発	雷所の事故に伴	う放射能汚染がア	事前		児童の健やかな成	艾長を考えると.	児童が受()①事前確認での	の想定どね		1曲(評価結集	果に応じ、改:	善案検討(拡充	(も含む))			改善検討
(1)事業が今必要で 背景は?(事業		ける放射線量を少	しでも低減する	必要がある。						○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>							O要 O不要		
13,000	(V 2) X (12)										,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	222070	UN STEMPLE						
必要性(2)市が実施する。	必要性 け	口その他	で市が実施する。 体が市しかない	ことが定められ ⁻	ている					□①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層 促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された				かった <市	た <市実施の具体的な内容・必要性の理由>				
あるか? (市実施の必要	[性]	○②自治体である市が推進すべきである (理由) □市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定した サービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の 実現が図られる □その他								□⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他 <その他の内容>									〇要 〇不要 ———
			参加・協働の	**			工夫の具体的	な内容				の具体的な内容 られる場合には				∵加・協働σ	程度・内	内容	
参加・ 市民の参加や市民 工夫しているか? (体制づくり)		○①事業計画時に ○②事業実施時に ○③管理・回主的 ○③市民と共同で ●⑥その他 <その他の内容>	□市民の参画有り □市民の参画有り いな活動と連携し 『事業を実施	.) .)									O2 O3	○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>				〇要 〇不要	
			配慮の視点	点			取組む内容	容			実施した	と具体的な内容	!			環境へ	の配慮		
		□①自然環境を生	Eかしている	•			2VATA 131	-			J. 10 13				想定どおり		- 44165		
環境に配慮して事	業を進めて	□②生き物と共存 □③手賀沼を意識	載している	z											想定どおりで				
境 環境に配慮して事 いるか? 配慮		□④環境負荷低減 ■⑤その他	ぬに貝献している	จ										<想:	定どおりでなか	いつた原因〉	>		〇 要 〇 不要
慮		<その他の内容>																	
		その他) to - "					
		現況値(a)(%)	目標値(b)(9		的なデータ	目標値の妥・事実に基づき設	当性のチェック				成状況 達原	成率(%)	〇①目標値 〇②目標値						
(1)目標設定は適切	切か?	100	100	□②現況 □③現況	値と比べ実施を	現性が乏しい値で 小さい値ではない	はない			実績値(f)(%)		成率 (%) /b×100)	<目標を達成	式した理由 <i>/ネ</i>	未達成となった	:原因>			〇要 〇不要
				□④適当		が有る場合、比較 る	対象例における	目標値(と現況値	(の差) と										
			る事業費削減 事業費削減額	i(d) □①■ ·	県助成制度		定の対策 □⑤PFI等	等民間資本の活用	H I	-	施状況	事業費(%)		定事業費以内	○①吏	事業費の		(たついて	
効	- 4 4 :	事業費(c)(千円)	(千円)	□②現有	体制での対応管理費の削減	応	□③FF1 □⑥受益者負 □⑦その他		実	績値(g)(千円)		/c)×100	○③想定事	美 費超過		前の想定と		ふかった	
率 (2)事業費削減のこいるか?	工夫をして	2,820	32	□ ④ 民間 <削減のP	委託				<	超過理由等>					<想定と	ぎおり削減で	できなかっ	った原因>	〇要 〇不要
性		争耒賀削	17/195 平(70)	\ r31 m4.07 P						_~- <u></u>									0.1.3
		1.	. 12																
(2) 口梅は七中で	+ Z * !-		目標値対事業費	(e)			計算方法			·····································	成状況		〇①目標値		 <目標値以上と	なった理由	3/目標値	直以下であった原	
(3)目標値を実現す				単位 費用単		①単年度の指標: ②複数年度の指標			/事業費	実績値(h)		目標値(%) /e)×100	〇②目標値 〇③目標値						〇要 〇不要
(目標対費用)		3. 55		% 10万円	I			×.11-12/											
3. 事後評価																			
〇現状どおり推進	〇拡充	〇縮小		休止 〇廃」	L O事	事業手法見直し	〇その他(事業	業完了など)											
				評価コメント									改	善策及び展開	万问				
評																			

事業コー							山 2年及)							
	ı — F	1935		課コード	1703	会計	重別 一般会計			予算の程	重類 ■	政策	□経常	□なし
1. 事第	業の概要(PLAN)													
		①事業名	基本事業 保育施				実施計画への	〇有	〇無	2	部課名	子ども部・・	呆育課	
		③事業主体		育園等施設整備へのネ の他(甫助		位置づけ) ④対象地区		天王台 ■沽	Ü	■新木	□布佐	□全市	
		⑤事業期間	UII OC				⑥担当職員数	口我採了 口.		人	(換算人数		0.5 人)	
(1)事業概	【 要	⑦事業費	総事業費		0 千円		当該(開始)年度	(当 初)	172, 467	千円	(うち人件費	4	1,350 千円)	
		(人件費含む)				<u> </u>		(変更後)		千円	(うち人件費		千円)	
		⑧施策の位置づけ	施策 コード	33103	重点プロジェクト への位置づけ	重点 4	基本計画地区別計画への位置づい		〇無	音	『門別計画への 位置づけ	(計画名)		
(2)目的		施策目的・			ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー			平成27年度からスタ 意向の潜在ニーズを						
(2) 日町		展開方向	における子育て拠	点として子育てをとっ	もに支える体制を整備します。	1円はアラハラをいかし	、 地域	を堅持する。 【私立双葉保育園】	古のた而安里にX	引りる休日	国及び小院保体	月 尹 未 笠 渊 守	で 关心し、 7 後	で付成元里で
			休月川寺笠禰文刊	並守で沿用し、他政策	整備への補助金を交付する。		14 = 4 F P	令和2年度の園舎改			助金を交付する	,		
(a)	_						当該年度 執行計画	【若草幼稚園(幼保 平成31年度実施設	計等の内容を協調	義・確認し		等に関する協	議を進め、必要	に応じて施設
(3)事業内	谷	内 容						備への補助金を交付 私立柏鳳保育園】令	和4年度、園舎0	り老朽化に	伴い、園舎修繕	こついて施設	整備への補助金	を交付する。
							当該年度 活動結果指標	補助金を交付する保	育園及び認定こと	ごも園の数		単位	想定值	
(4)達成目	標(期待する成果)			達成目標	票(期待する成果)		指標種類		指:	標		単位	(5)現況値	(6)目標値
当該年	度	私立双葉保育園の	園舎改築に伴い、補	助金を交付する。			直接	補助金を交付する園	数			園	0	100
令和 3:	3年度	若草幼稚園(幼保:	重携認定こども園建	替えに伴い、補助金	を交付する。		直接	補助金を交付する園	数			園		10
令和 4:	1年度	私立柏鳳保育園の	園舎修繕に伴い、補	助金を交付する。			直接	補助金を交付する園	数			園		100
(7) 市 # 中:	ᆥ	若草幼稚園の移転	交渉の進展状況によ	り、変更となること:	もある。		(上井安 長)	0.5	● 無			I		
(/) 争耒夫/	器施上の課題と対応						代替案検討							
		_{ти} :	平成31年度	A# (7 m)	Th:	令和 2年度 		令和 3年		E (=	政		4年度	A# (Z.B.)
		束:	内 容 舎改築に伴う協議	金額(千円)	吹		決算額(千円) 政策	内 容 动稚園施設整備費(協議・		DC (1 1 1/	策: *:柏鳳保育園	内 容		金額(千円)
		*:〇若草幼稚園旅			* 施設整備交付金(国負担額)	112, 078		犬況により確定する。)	正開り	v		型日 吟唱にか	3 .0 LHI 70. K	4,000
					* 施設整備交付金(市負担額) * 若草幼稚園の移転に伴う施設									
					*: 若草幼稚園施設整備費(協議 進捗状況により確定する。)	・整備の 0 0 l								
	実施内容													
(8)施行事														
	, A													
	予算(決算)額	<u>:</u>	計	0	合計	168, 117		合 計		0		合 計		4, 000
	国庫支出金県支出金	補助率 補助率	50 % 0 %	0	補助率	50 % 112, 078 0 % 0	補助率		0 %	0	1113-22 1		0 % 0 %	(
(9) 財源内	起 债	充当率	80 %	0	充当率	80 % 44, 800 11, 239	充当率		0 %	0	充当率		0 %	4,000
	その他の財源	□特会 □受拍	益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □-	その他 0	□特	持会 □受益 □基金 □そ	その他	0	□特会□	受益 口基金	□その他	C
(10) 人件費	換算人数(人) 正職員人件費			0. 5 4, 400		0. 5 4, 350				0. 3 2, 610				0. 5 4, 350
	鳴託職員報酬額 臨時職員賃金額			0		0				0				0
事業費(予算 (11)単位費	算(決算)額+正職員人件費) 費用		2,200千円/園	4, 400	57, 489 + F	172, 467				2, 610				8, 350
	養/活動結果指標) 業の評価 (DO+CHECK)	\	2, 200十日/風		57, 4 09 T F	1/ 184								
2. 争3	1)		+ u			<u> </u>	+ 44 = = = 4						
	評価項目	スジキ.子育て支援:	新制度の施行に伴い		↑ 評 価 労意向を含めた保育需要量に確実Ⅰ	こ対応し子育で支援を充実さ	○①事前確認での想象	事後評価(評価結果に応じ、	以善条柄	語(孤允も含む))		改善検討
(1) 車:	- - - - - - - - - - - - - - - - - - -	せるため、保育園	や認定こども園、小	規模保育事業の整備な	が必要である。整備を進めるため 防化した保育施設の修繕について	こは、莫大な整備費用の負担	〇②事前確認での想知 〇②事前確認での想知							〇要
	清景は?(事業の必要性)			に対しても本事業は		0 正備契用の負担が 休息でな	<想定どおりとした理	由/想定どおりでなかっ	った原因>					〇不要
			PO、市民団体等で	なけ事体できない	くるの他の中容と		口①尺眼众类 ND	ま見回け等では実施	マキャル - ナー	/ 士中性の	目は始か中容。	心悪性の理点		
必		(理由) □法令等	で市が実施すること		<その他の内容>		□②市が主導で進めた	O、市民団体等では実施 なければ実効性がなかっ	た	(中美施の	具体的な内容・	必要性の理由	>	
要		□提供王信□その他	本が市しかない				促進された	ったことで市民へ普及が						
	が実施する必要性は るか?		市が推進すべきであ		<その他の内容>		□⑤サービス水準が配		献した					O要
	市実施の必要性)			り実効性が得られる より、良質で安定した	t=		□⑥サービスの安定(□⑦その他	共給基盤が確保された						〇不要
			スが保証される 爰することにより政	策・施策の目標の			<その他の内容>							
			図られる											
			参加・協働の内容	3	工夫の具体	的な内容		協働の具体的な内容 (又) ぎえられる場合にはその!			参加・協	動の程度・内	容	
参 加		●①事業計画時に ○②事業実施時に			市民が参画する我孫子市子ども等について審議している。	・子育て会議において、計画		225(3)			朝待した以上 朝待したとおり			
 市民σ 	の参加や市民との協働を	○③管理・運営に		งล _์							の期待以下			〇要
1977	しているか? 』づくり)	しついいいロエア					1		-	/ #13往 +	:以上となった理	由 / 期待 以下	であった原因>	
の エ 夫 		○⑤市民と共同で ○⑥その他	争果を美肔						1	、 期付した		m> wild × i		
		〇⑥その他	争果を美施				-		•	◇捌付した		ш» <i>М</i> М 2 1		
			争耒を長肔				-			、期付した		m> wild & 1		
		〇⑥その他	事業を美施配の視点		取組む	内容	- 実施	B した具体的な内容	•	、期付した	環均	への配慮		
T===		○⑥その他 <その他の内容> □①自然環境を生	配慮の視点かしている		取組む	内容	実施	感した具体的な内容		O①想定。	どおり	への配慮		
環境環境に	に配慮して事業を進めて	○⑥その他 <その他の内容> □①自然環境を生 □②生き物と共有 □③手賀沼を意識	配慮の視点 かしている している している		取組む	内容	実統	感した具体的な内容		〇①想定。 〇②想定。	どおり どおりでなかっ <i>†</i>	への配慮		0 395
環境への配		○⑥その他 <その他の内容> □①自然環境を生 □②生き物と共存	配慮の視点 かしている している している		取組む	内容	実施	画した具体的な内容		〇①想定。 〇②想定。	どおり	への配慮		〇 要 〇 不要
境環境に		○⑥その他 <その他の内容> □①自然環境を生 □②生き物と共 □③手賀沼を意誠 ■⑤その他 <その他の内容>	配慮の視点 かしている している している		取組む	内容	実施	感した具体的な内容		〇①想定。 〇②想定。	どおり どおりでなかっ <i>†</i>	への配慮		
環境への配慮		○⑥その他 <その他の内容> □①自然環境を生 □②生き物と共有 □③手質消負荷低減 ■⑤その他 <その他の内容> 該当なし	配慮の視点 かしている している している に貢献している				-		_	〇①想定。 〇②想定。	どおり どおりでなかっ <i>†</i>	への配慮		
環境への配慮		○⑥その他 <その他の内容> □①自然環境を生 □②生き物と共 □③手賀沼を意誠 ■⑤その他 <その他の内容>	配慮の視点 かしている している している	「①変組めかご	目標値の妥当性のチェッ		達成状	я <u>О</u>		〇①想定。 〇②想定。	どおり どおりでなかっ <i>†</i>	への配慮		
境への配慮		○⑥その他 <その他の内容> □①自然環境を生 □②生き物と共 同③手質沿を意識 ■⑤その他 <その他の内容> ヌ況値(a)(園)	配慮の視点 かしている している している に貢献している	■②現況値と比べ	目標値の妥当性のチェッ タ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない		-	況 達成率 (%) (f/b×100)	D目標値達成	○①想定 ○②想定。 <想定どお	どおり どおりでなかった らりでなかった原	への配慮		〇 不要 〇 不要
境への配慮	か? -	○⑥その他 <その他の内容> □①自然環境を生 □②生き物と共有 □③手質消負荷低減 ■⑤その他 <その他の内容> 該当なし	配慮の視点 かしている している している に貢献している	■②現況値と比べ □③現況値との差 □④適当な比較対	目標値の妥当性のチェッタ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない 象が有る場合、比較対象例におけ	7	達成状	況 達成率 (%) (f/b×100)	D目標値達成 2)目標値未達成	○①想定 ○②想定。 <想定どお	どおり どおりでなかった らりでなかった原	への配慮		〇不要
境への配慮	か? -	○⑥その他 <その他の内容> □①自然環境を共元 □③手質領負荷低減 ■⑤その他 <その他の内容> 現況値(a)(園)	配慮の視点 かしている している している に貢献している	■②現況値と比べ □③現況値との差	目標値の妥当性のチェッタ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない 象が有る場合、比較対象例におけ	7	達成状	況 達成率 (%) (f/b×100) (R	①目標値達成 ②目標値未達成 標を達成した理由 ①想定事業費未満	○①想定。 ○②想定・ <想定どお	どおり どおりでなかった らりでなかった原 となった原因>	への配慮	こついて	〇 不要 〇 不要
境への配慮 (1)目:	か? -	○⑥その他 <その他の内容> □①自然環境を共元 □③手質領負荷低減 ■⑤その他 <その他の内容> 現況値(a)(園)	配慮の視点 かしている している している している に貢献している に貢献している の に重がしている に重がしている を はない。 「100 「100 「100 「100 「100 「100 「100 「1	■②現況値と比べ □③現況値との差 □④適当な比較対 同等の水準で ■①国・県助成制	目標値の妥当性のチェッタ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない 象が有る場合、比較対象例におけ ある 実施予定の対策 度活用 □⑤PF	ク る目標値(と現況値の差)と I等民間資本の活用	達成状: 実績値(f)(園) 実施状:	況 達成率(%) (f/b×100) (R) 対事業費(%)	①目標値達成 ②目標値未達成 標を達成した理日	○①想定 ○②想定 <想定どお <想定どお 日/未達成 以内	どおりでなかった原 どおりでなかった原 となった原因> 事業 〇①事前の想:	への配慮 因> 費の削減対策		〇 不要 〇 不要
境への配慮 (1)目	か? -	○⑥その他 <その他の内容> □①自然環境を生 □②生き物と共 意場の場合である。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	配慮の視点 かしている している している している に貢献している に	■②現況値と比べ □③現況値との差 □④適当な比較対 同等の水準で ■①国・県助成制 □②現有体制での □③維持管理費の	目標値の妥当性のチェッタ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない 象が有る場合、比較対象例におけ ある 実施予定の対策 度活用 ロ⑤ P F 対応	ク る目標値(と現況値の差)と I等民間資本の活用 者負担	達成状	況 達成率 (%) (f/b×100) <目: 況	①目標値達成 ②目標値未達成 標を達成した理由 様を達成した理由 ②概ね想定事業費	○①想定 ○②想定 <想定どお <想定どお 日/未達成 以内	どおり どおりでなかった らりでなかった原 となった原因> 事業 〇①事前の想: 〇②事前の想:	への配慮 こ 因> したおりでないます。	かった	○ 不要 ○ 不要 ○ 不要
境への配慮 効率 (2)事い	か?	○⑥その他 <その他の内容> □①自然環境を共元 □③手賀領負荷に ■⑤その他 <その他の内容> 現況値(a)(園) の 対策実施によ 事業費(c)(千円)	配慮の視点 かしている している している に貢献している に	■②現況値と比べ □③現況値との差 □④適当な比較対 同等の水準で ■①国・県助成制 □②現有体制での	目標値の妥当性のチェッタ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない 象が有る場合、比較対象例におけ ある 実施予定の対策 度活用 ロ⑤ P F 対応	ク る目標値(と現況値の差)と I等民間資本の活用 者負担	達成状	況 達成率(%) (f/b×100) (R) 対事業費(%)	①目標値達成 ②目標値未達成 標を達成した理由 様を達成した理由 ②概ね想定事業費	○①想定 ○②想定 <想定どお <想定どお 日/未達成 以内	どおりでなかった原 どおりでなかった原 となった原因> 事業 〇①事前の想:	への配慮 こ 因> したおりでないます。	かった	〇 不要 〇 不要
境への配慮 効率 (2)事い	か?	○⑥その他 <その他の内容> □①自然環境を生き物と共充 (3) 事業費(c) (4) (国) ②生き物と共充 (3) 事業費(c) (不円) 172, 467 事業費(c) (不円)	配慮の視点 かしている している している している している している に貢献している に	■②現況値と比べ □③現況値と比べ □③現況値と比較 同等の水準で ■①国・県助成制 □②現有特配 □④3種特種費の □④4民間委託	目標値の妥当性のチェッタ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない 象が有る場合、比較対象例におけ ある 実施予定の対策 度活用 ロ⑤ P F 対応	ク る目標値(と現況値の差)と I等民間資本の活用 者負担	達成状: 実績値(f)(園) 実施状: 実績値(g)(千円)	況 達成率(%) (f/b×100) (R) 対事業費(%)	①目標値達成 ②目標値未達成 標を達成した理由 様を達成した理由 ②概ね想定事業費	○①想定 ○②想定 <想定どお <想定どお 日/未達成 以内	どおり どおりでなかった らりでなかった原 となった原因> 事業 〇①事前の想: 〇②事前の想:	への配慮 こ 因> したおりでないます。	かった	○ 不要 ○ 不要 ○ 不要 ○ ○ 不要
境への配慮 効率 (2)事い	か?	○⑥その他 <その他の内容> □①自然環境を生き物と共充 (3) 事業費(c) (4) (国) ②生き物と共充 (3) 事業費(c) (不円) 172, 467 事業費(c) (不円)	配慮の視点 かしている している している に貢献している に 貢献している に 貢献している	■②現況値と比べ □③現況値と比べ □③現況値と比較 同等の水準で ■①国・県助成制 □②現有特配 □④3種特種費の □④4民間委託	目標値の妥当性のチェッタ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない 象が有る場合、比較対象例におけ ある 実施予定の対策 度活用 ロ⑤ P F 対応	ク る目標値(と現況値の差)と I等民間資本の活用 者負担	達成状: 実績値(f)(園) 実施状: 実績値(g)(千円)	況 達成率 (%) (f/b×100) (f/b×100) (目 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	①目標値達成 ②目標値未達成 標を達成した理日 型に事業費素 登級にお妻 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	○①想定。 ○②想定・ <想定どお	どおりでなかった原 ジャッでなかった原 となった原因> 事業 〇①事前の想 〇②事前の想 <想定どおり削	への配慮 こ 数 を と な な な な な な な な な な な な	かった	○ 不要 ○ ○ 要 ○ ○ 不要 ○ ○ 不要
境(の配慮 対) 本性 性	か?	○⑥その他 <その他の内容> □①自然環境を生 □②生き物と共高 □③事環境自備に ■⑤その他 <その他の内容>	配慮の視点 かしている ししている している している している に貢献している に	■②現況値と比べ差対 □③現現値と比較準で □③現場適当等の水準で ■①国現特節の □③親維持間委記 ○前滅の内容>	日標値の妥当性のチェッタ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない 象が有る場合、比較対象例におけ ある 実施予定の対策 度活用 ロ⑤ P F 対応 ロ⑥ 受益 削減策の実施 ロ⑦ その	ク る目標値(と現況値の差)と I等民間資本の活用 者負担 他	達成状: 実績値(f)(園) 実施状: 実績値(g)(千円)	況 達成率 (%) (f/b×100) (f/b×100) (目 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	①目標値達成 ②目標値未達成 標を達成した理由 様を達成した理由 ②概ね想定事業費	○①想定と ○②想定と <想定とお 以内 	どおり どおりでなかった らりでなかった原 となった原因> 事業 〇①事前の想: 〇②事前の想:	への配慮 こ 数 を と な な な な な な な な な な な な	かった	○ 不要 ○ ○ ▼ ○ ○ ○ ▼ ○ ○ ○ ▼ ○ ○ ○ ▼ ○ ○ ○ ▼
境(の配慮 効 率 性 3) Bi投	か? 1標設定は適切か? 「業費削減の工夫をして るか?	○⑥その他 <その他の内容> □①自然環境を生 □②生き物と共高 □③事環境自備に ■⑤その他 <その他の内容>	配慮の視点 かしている している している している に貢献している に貢献している ((再) (五168,067 減率(%) 319.7	■②現況値と比べを □③現況値と比較を □④適当なか水準で ■①国・県助成制 □②現有特管要表 □④民間委託 <削減の内容>	目標値の妥当性のチェッタ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない が小さい値ではない 象が有る場合、比較対象例におけ ある 実施予定の対策 度活用 □⑤PF 対応 □⑥受益 削減策の実施 □⑦その	ク る目標値(と現況値の差)と I等民間資本の活用 者負担 他	達成状; 実績値(f)(園) 実施状; 実績値(g)(千円)	況 達成率(%) (f/b×100) マ目 マロップ マロッ マロッ マロッ マロッ マロッ マロッ マロッ マロッ	①目標値達成 ②目標値未達成 標を達成した理由 ①想定事業で登事業を ③割を事業を費超 ②割を事業をである。 ②割をである。 ②割をである。 ②割をである。 ②割をである。 ②割をである。 ③割をである。 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○①想定と ○②想定と <想定とお 以内 	どおりでなかった原 ジャッでなかった原 となった原因> 事業 〇①事前の想 〇②事前の想 <想定どおり削	への配慮 こ 数 を と な な な な な な な な な な な な	かった	○ 不要 ○ ○ 要 ○ ○ 不要 ○ ○ 不要
境(の配慮 効 率 性 3) Bi投	か? 「標設定は適切か? 「業費削減の工夫をしてるか? 「標値を実現する為になる事業費は適正か?	○⑥その他 <その他の内容> □①自然環境を生たのでである。 □②生き物と共元のである。 □③事環境首のである。 ■⑥その他 〈その他の内容〉 該当なし 現況値(a)(園) 0 対策実施によ 事業費(c)(千円) 172,467 事業費削 △3,	配慮の視点 かしている ししている している している している に貢献している に	■②現況値と比べ差 □③現況値と比較 □③現場ではい水準で ■①国・県助成制 □②現有体管要 ●①国有体でする □④民間を記 <削減の内容>	目標値の妥当性のチェッタ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない 象が有る場合、比較対象例におけある 実施予定の対策 度活用 □⑤ P F 方対応 □⑥ 受 る □⑦ その	ク る目標値(と現況値の差)と I等民間資本の活用 者負担 他	達成状: 実績値(f)(園) 実施状: 実績値(g)(千円) <超過理由等>	況 達成率 (%) (f/b×100) <目 ・ (f/b×100)	①目標値達成 ②目標値未達成 標を達成した理由 ②概定事業事業過 ②概定事業費超 ②間 ②間標値 以 上 ②目標値 ②目標値 ②目標値 ②目標値 ②目標値 ②目標値	○①想定と ○②想定と <想定とお 以内 	どおりでなかった原 ジャッでなかった原 となった原因> 事業 〇①事前の想 〇②事前の想 <想定どおり削	への配慮 こ 数 を と な な な な な な な な な な な な	かった	○ 不要 ○ ○ ▼ ○ ○ ▼ ○ ○ ▼ ○ ○ ▼ ○ ○ ▼
境(の配慮 効 率 性 3) Bi投	か? 「標設定は適切か? 「禁費削減の工夫をしてるか? 「標値を実現する為になる事業費は適正か? 目標対費用)	○⑥その他 <その他の内容> □①自然環境を生たのでである。 □②生き物と共元のである。 □③事環境首のである。 ■⑥その他 〈その他の内容〉 該当なし 現況値(a)(園) 0 対策実施によ 事業費(c)(千円) 172,467 事業費削 △3,	配慮の視点 かしている している している している に貢献している に貢献している ((再) (五168,067 減率(%) 319.7	■②現況値と比べを □③現況値と比較を □④適当なか水準で ■①国・県助成制 □②現有特管要表 □④民間委託 <削減の内容>	目標値の妥当性のチェッタ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない 象が有る場合、比較対象例におけある 実施予定の対策 度活用 □⑤ P F 方対応 □⑥ 受 る □⑦ その	ク る目標値(と現況値の差)と I等民間資本の活用 者負担 他	達成状: 実績値(f)(園) 実施状: 実績値(g)(千円) <超過理由等>	況 達成率 (%) (f/b×100) <目 ・ (f/b×100)	①目標値達成 ②目標値未達成 標を達成した理由 ②概定事業事業過 ②概定事業費超 ②間 ②間標値 以 上 ②目標値 ②目標値 ②目標値 ②目標値 ②目標値 ②目標値	○①想定と ○②想定と <想定とお 以内 	どおりでなかった原 ジャッでなかった原 となった原因> 事業 〇①事前の想 〇②事前の想 <想定どおり削	への配慮 こ 数 を と な な な な な な な な な な な な	かった	○ 不要 ○ ○ ▼ ○ ○ ▼ ○ ○ ▼ ○ ○ ▼ ○ ○ ▼
境(の配慮 効 率 性 3. 事化 3. 事	か? 「標設定は適切か? 「禁費削減の工夫をしてるか? 「標値を実現する為になる事業費は適正か? 目標対費用)	○⑥その他 <その他の内容> □①自然環境を共元。 □③自然環境を共元。 ③年質領負荷 □③生育環境自体 ■⑤その他 <その他の内容> 該当なし 現況値(a)(園) 0 対策実施によ 事業費(c)(千円) 172,467 事業費削 △3,	配慮の視点 かしている している している している している している している に貢献している 「100 「1	■②現況値と比べ □③現況値と比べ □③現現値と比較 同等の水準で ■①国・県助成制 □②現有特管表 ○削減の内容> 費用単位 10万円	目標値の妥当性のチェッタ・事実に基づき設定している実現性が乏しい値ではないが小さい値ではない。象が有る場合、比較対象例におけある 実施予定の対策 □⑤ P F 対応 □⑥ P A の □⑦ A の □ ② 複数年度の指標: (目標値 - 更 □ ② 複数年度の指標: (目標値 - 更 □ ② 複数年度の指標: (目標値 - 更 □ 0)	ク る目標値(と現況値の差)と I等民間資本の活用 者負担 他	達成状: 実績値(f)(園) 実施状: 実績値(g)(千円) <超過理由等>	況 達成率 (%) (f/b×100) <目 ・ (f/b×100)	①目標値達成成 標を達成 で 標を達成 で 標を達成 で で で で で で で で で で で で で で	○①想定とお ○②想定とお <想定とお ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	どおりでなかった原 ジャッでなかった原 となった原因> 事業 〇①事前の想 〇②事前の想 <想定どおり削	への配慮 こ 数 を と な な な な な な な な な な な な	かった	○ 不要 ○ ○ ▼ ○ ○ ▼ ○ ○ ▼ ○ ○ ▼ ○ ○ ▼
境(の配慮 効 率 性 3. 事化 4. 日 4.	か? 「業費削減の工夫をしてるか? 「標値を実現する為にとじる事業費は適正か? 「様が費用)	○⑥その他 <その他の内容> □①自然環境を共元。 □③自然環境を共元。 ③年質領負荷 □③生育環境自体 ■⑤その他 <その他の内容> 該当なし 現況値(a)(園) 0 対策実施によ 事業費(c)(千円) 172,467 事業費削 △3,	配慮の視点 かしている している している している している している している に貢献している 「100 「1	■②現況値と比べ □③現況値と比べ □③現況値と比較準で ■①国・県助成制 □②現有特管型 ○④民間委託 <削減の内容>	目標値の妥当性のチェッタ・事実に基づき設定している実現性が乏しい値ではないが小さい値ではない。象が有る場合、比較対象例におけある 実施予定の対策 □⑤ P F 対応 □⑥ P A の □⑦ A の □ ② 複数年度の指標: (目標値 - 更 □ ② 複数年度の指標: (目標値 - 更 □ ② 複数年度の指標: (目標値 - 更 □ 0)	ク る目標値(と現況値の差)と I等民間資本の活用 者負担 他 去 単位/事業費 見況値)×費用単位/事業費	達成状: 実績値(f)(園) 実施状: 実績値(g)(千円) <超過理由等>	況 達成率 (%) (f/b×100) <目 ・ (f/b×100)	①目標値達成 ②目標値未達成 標を達成した理由 ②概定事業事業過 ②概定事業費超 ②間 ②間標値 以 上 ②目標値 ②目標値 ②目標値 ②目標値 ②目標値 ②目標値	○①想定とお ○②想定とお <想定とお ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	どおりでなかった原 ジャッでなかった原 となった原因> 事業 〇①事前の想 〇②事前の想 <想定どおり削	への配慮 こ 数 を と な な な な な な な な な な な な	かった	○ 不要 ○ ○ ▼ ○ ○ ▼ ○ ○ ▼ ○ ○ ▼ ○ ○ ▼

		1050		-m .:	1700	A STATE	40 0 51			The states		
事業コー	۲	1950		課コード	1703	会計種別	一般会計			予算の種類	■政策 □経常	ロなし
1. 事業(の概要(PLAN)											
		①事業名	基本事業保育				実施計画への位置づけ	0	有 〇無	②部課名	子ども部・保育課	
		③事業主体		北台保育園の再整備 ── ○その他()	④対象地区	□我孫子	□天王台■	 湖北 □新木	□布佐□全市	
/1) 古 ** 柳 · 西		⑤事業期間			31年度 ~ 令和 4年度	·	⑥担当職員数			人 (換算人数		
(1)事業概要		⑦事業費	総事業費		0 千円		当該(開始)年度	(当初)	22, 624			
		(人件費含む)						(変更後)		千円 (うち人件		
		⑧施策の位置づけ	施策 コード	33103	重点プロジェクト への位置づけ	重点 4	基本計画地区別計画への位置づ		有 ●無	部門別計画へ 位置づけ	への (計画名) 我孫子市保育園塾	Ě備計画
(0) E 45		施策目的・			サ学童保育室など計画的に整備するとともに、 を図ります。また、保育圏があまる。			子どもが健やが	かに育つ質の高い保育:	環境の整備と待機児童	ゼロの維持を実施する。	
(2)目的		展開方向	における子育で	て拠点として子育てをと	を図ります。また、保育園が有する専門的な。 もに支える体制を整備します。							
			老朽化が進むね 備を実施して↓		くわく広場の建物を当広場の敷地内に園舎と瓜	□場の複合施設として割		園舎とわくわり	く広場の複合施設の建	替え工事に伴う設計業	務を実施する。	
							当該年度 執行計画					
(3)事業内容		内 容										
							当該年度	設計業務の進	歩率		単位 % 想定値	1
(A) 法 古 日 [(期待する成果)			***	標(期待する成果)		活動結果指標			+==	単位 (5)現況値	(6)目標値
当該年度		設計業務を完了する	る。	连队日	憬 (期付 9		指標種類 直接	設計業務の進	***	信	単位 (5) 現坑値	(0) 日禄1
令和 3年		令和3年度から4:	年度の2カ年で園	園舎等建替工事を完了さ	 せる。			工事進捗率			%	
		園舎等建替工事及:	び既存園舎の解体	体等の工事を完了させる	0			工事進捗率			%	1
令和 4年月	度				。 貸するかの検討・協議が必要となる。		_				76	<u> </u>
(7)事業実施.	上の課題と対応	が困らのた貝奴の	以足及切死國日东	放地で固庭利用として負	東方では、少人には、「助成が、必要となる。		代替案検討	0	有 ●無			
			平成31年度	ŧ.	令和 2年度			令?	和 3年度		令和 4年度	
		政策	内 容	金額(千円)	政 内 容	予算額(千円) 決算額	額(千円) 政策	内容	金	額(千円) 政策	内 容	金額(千円
		* 測量業務	: - ~+A=1	432	* 新園舎等建替工事設計業務委託料	19, 231		舎等建替工事費(等建替工事費(2年目)	87, 0
		*: 湖北地区の保育 *: 若草幼稚園との	認定こども園協	品義			*	舎等建替工事監理	未務安計科 (年	* 園舎解	等建替工事監理業務委託料(2年 体等工事(駐車場整備含む)	6, 8
		*: 新園舎等建替え *: 現園舎敷地の賃								* 建物登		
											品・カーテン等購入費 (物品引越・厨房備品移設)	
.	実施内容									※園舎	解体工事以下は金額未定	
(8) 施行事項	費用											
	予算(決算)額 国庫支出金	補助率	i 計 0	432		19, 231 0	補助率	合 計	0 %	205,915	合計 0%	93, 80
	県支出金	補助率	0	96 0	補助率 0 %	0 15, 400	補助率	×	0 %	0 補助率 164,700 充当率	0 % 80 %	75, 00
(9) 財源内訳	一般財源			432		3, 831				41, 215		18, 80
	換算人数(人)	口行云 口交鱼	益 □基金 □その	0. 39		0. 39		特会 口受益 口基金	を口ての他	0. 32	会 口受益 口基金 口その他	0. 3
(10) 人件費等	鳴託碱貝報酬額			3, 432		3, 393				2, 784		2, 78
	□ 臨時職員賃金額 快算)額+正職員人件費)			3, 864		0 22, 624				0 208, 699		96, 58
(11)単位費用 (事業費)	月 /活動結果指標)		38.64千円/9	′%	226. 24千円/%							
2. 事業(の評価 (DO+CHECK))										
į	評価項目			事;	前 評 価			事 後 評	価(評価結果に応じ	、改善案検討(拡充も	含む))	改善検討
				環境を提供するためには の施設の充実がますます	、保育園施設の整備は不可欠である。ここ数 ⁴ 求められている。		①事前確認での想②事前確認での想	!定どおり !定どおりでなかっ;	t <u>-</u>			
	が今必要である理由・ は?(事業の必要性)			、安全でより良い保育環 建替えを行うことが不可	境の整備が保護者からも強く求められている。 欠なものである。		想定どおりとした理	理由/想定どおりて	なかった原因>			O要 O不要
必				*等では実施できない ことが定められている	<その他の内容>			O、市民団体等で なければ実効性が	は実施できなかった なかった	<市実施の具体的な内	容・必要性の理由>	
要			本が市しかない					ったことで市民へ				
	実施する必要性は]④市の支援が政策	・施策の目標の実	現に貢献した			
ある			尊で進めることに	により実効性が得られる				確保された 供給基盤が確保さ	n <i>t</i> =			〇要 〇不要
(1)2			施・提供すること スが保証される	とにより、良質で安定し	<i>t=</i>]⑦その他 その他の内容>					
			爰することにより 図られる	り政策・施策の目標の								
		口その他		. ch ch			実施した参加・サ	協働の具体的な内容	字(又は今後,		执照 办证券 土土	
		O①事業計画時に	参加・協働のに		工夫の具体的な内容			考えられる場合には		参加 〇①当初期待した以	・協働の程度・内容 E	
参 加		○②事業実施時に	市民の参画有り	J						○②当初期待したとお		
市民の参	参加や市民との協働を こいるか?	○③管理・運営に ○④市民の自主的	な活動と連携し							○③当初の期待以下	ナ. 珊. カ. ノ サ. ケ. リー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	O要
協働の工人		○⑤市民と共同で ●⑥その他	争来を美施							∖刑付した以上となっ	た理由/期待以下であった原因>	〇不要
夫		<その他の内容>										
		その他										
		口①古典神学士:	配慮の視点	<u> </u>	取組む内容		実施	施した具体的な内容	3		環境への配慮	
環		□①自然環境を生 □②生き物と共存	している							○①想定どおり ○②想定どおりでなか	かった	
1 de	記慮して事業を進めて >	□③手賀沼を意識 □④環境負荷低減		5					-	<想定どおりでなかっ	た原因>	〇要
配		■⑤その他										〇不要
,		<その他の内容> その他					達成状	- 1	□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□			_
nu.		その他	日標値(ト)(パ	(6)	日煙値の妥当性のチェック		建					1
			目標値(b)(%)	■①客観的なデー	目標値の妥当性のチェック -タ・事実に基づき設定している	9	実績値(f)(%)	達成率(%)	〇②目標値未達成			
	設定は適切か?	その他	目標値(b)(%)	■①客観的なデーロ②現況値と比べ □③現況値との多	-タ・事実に基づき設定している <実現性が乏しい値ではない きが小さい値ではない		実績値(f)(%)			由/未達成となった原	因>	〇要 〇不要
	設定は適切か?	その他 現況値(a)(%)		■①客観的なデーロ②現況値と比べ □③現況値との多	タ・事実に基づき設定している 文実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない 対象が有る場合、比較対象例における目標値(と		実績値(f)(%)	達成率(%)		由/未達成となった原	因>	
	設定は適切か?	その他 現況値(a)(%)	100	■①客観的なデーロ②現況値と比べ口③現況値とのきロ④適当な比較対同等の水準で	タ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない ながっる場合、比較対象例における目標値(と である 実施予定の対策	現況値の差)と	実績値(f)(%) 実施状	達成率(%) (f/b×100)		्राप्ति :	事業費の削減対策について	
(1)目標	設定は適切か?	その他 現況値(a)(%) 0	100	■①客観的なデーロ②現況値と比べ □③現況値と比べ □③現況値との身 □④適当な比較対 同等の水準で ((d) □①国・県助成制 □②現有体制での	タ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない 対象が有る場合、比較対象例における目標値(と ある 実施予定の対策 関度活用 「⑤PFI等民間資・ 対応	現況値の差)と		達成率(%) (f/b×100)	<目標を達成した理図のでは、	以内〇①事前		
(1)目標:	費削減の工夫をして	その他 現況値(a)(%) 0 対策実施によ	100 る事業費削減 事業費削減額(■①客観的なデー ②現況値と比♪ ③現況値との参 □・3・現別を 同等の水準で (d) □①国・県助成制 □②現有体制での □③維持管理費の ④(4)に関表的	タ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない 対象が有る場合、比較対象例における目標値(と ある 実施予定の対策 関度活用 「⑤PFI等民間資・ 対応	現況値の差)と	実施状 績値(g)(千円)	達成率(%) (f/b×100)		以内 〇①事前 〇②事前	事業費の削減対策について の想定どおり	O不要 ————————————————————————————————————
(1)目標: (1)目標: (2)事業: いる;	費削減の工夫をして	その他 現況値(a)(%) 0 対策実施によ 事業費(c)(千円)	100 る事業費削減 事業費削減額 (千円) △18,760	■①客観的なデー □②現況値と比♪ □③現況値と比♪ □④適当な比較対 同等の水準で (d) □①国・県助成制 □②現有体制での □③維持管理費の	タ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない 対象が有る場合、比較対象例における目標値(と ある 実施予定の対策 関度活用 「⑤PFI等民間資・ 対応	現況値の差)と	実施状	達成率(%) (f/b×100)		以内 〇①事前 〇②事前	事業費の削減対策について の想定どおり の想定どおりでなかった	O不要 ————————————————————————————————————
(1)目標i 効 (2)事業: いる;	費削減の工夫をして	その他 現況値(a)(%) 0 対策実施によ 事業費(c)(千円) 22,624 事業費削	100 る事業費削減 事業費削減額 (千円) △18,760	■①客観的なデー ②現況値と比♪ ③現況値との参 □・3・現別を 同等の水準で (d) □①国・県助成制 □②現有体制での □③維持管理費の ④(4)に関表的	タ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない 対象が有る場合、比較対象例における目標値(と ある 実施予定の対策 関度活用 「⑤PFI等民間資・ 対応	現況値の差)と	実施状 績値(g)(千円)	達成率(%) (f/b×100)		以内 〇①事前 〇②事前	事業費の削減対策について の想定どおり の想定どおりでなかった	O不要 ————————————————————————————————————
(1)目標i 効 (2)事業 いるi	費削減の工夫をして	その他 現況値(a)(%) 0 対策実施によ 事業費(c)(千円) 22,624 事業費削	100 る事業費削減 事業費削減額 (千円) △18,760 減率(%)	■①客観的なデーロ②現況値と比べ日③現況値との製品値との数では、 □③現況値との数では、 同等の水準では、 (d) □①国・県助成部ロ②現有体制では □③維持管理費の □④民間委託	タ・事実に基づき設定している 民実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない 対外さい値ではない 対象が有る場合、比較対象例における目標値(と 表 実施予定の対策 度活用	現況値の差)と	実施状 績値(g)(千円) 超過理由等>	達成率 (%) (f/b×100)	<目標を達成した理(○①想定事業費未満 ○②概ね想定事業費 ○③想定事業費超通	以内 〇①事前 〇②事前 <想定どお	事業費の削減対策について の想定どおり の想定どおりでなかった り削減できなかった原因>	O不要 O要 O不要
(1)目標: (2)事業: いる;	費削減の工夫をして か? 値を実現する為に	その他 現況値(a)(%) 0 対策実施によ 事業費(c)(千円) 22,624 事業費削	100 る事業費削減 事業費削減額 (千円) △18,760 減率(%)	■①客観的なデー ②現況値と比々 ③現況値との較対 同等の水準で (d) □①国・県助成制 □②規有体制での □③維持管理費の □④民間委託 <削減の内容>	タ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない 対象が有る場合、比較対象例における目標値(と ある 実施予定の対策 関度活用 「⑤PFI等民間資・ 対応	現況値の差)と 集	実施状 績値(g)(千円) 超過理由等> 達成状	達成率 (%) (f/b×100)	○①想定事業費未満 ○②概ね想定事業費超過 ○③想定事業費超過 ○③目標値以上 ○②目標値と同程度	以内 〇①事前 〇②事前 <想定どお	事業費の削減対策について の想定どおり の想定どおりでなかった	○不要 ○
(1)目標: (2)事業: いる; (3)目標: 投じ.	費削減の工夫をして か?	その他 現況値(a)(%) 0 対策実施によ 事業費(c)(千円) 22,624 事業費削	100 る事業費削減 事業費削減額((千円) △18,760 減率(%) 5.51 目標値対事業費(■①客観的なデーロ②現況値と比べ回③現況値との意日後の表面等の水準では、	タ・事実に基づき設定している 民実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない 対象が有る場合、比較対象例における目標値(と ある 実施予定の対策 関度活用	・現況値の差)と	実施状 績値(g)(千円) 超過理由等>	達成率 (%) (f/b×100)		以内 〇①事前 〇②事前 <想定どお	事業費の削減対策について の想定どおり の想定どおりでなかった り削減できなかった原因>	〇不要 〇要 〇不要
(1)目標 (2)事業 いる; (3)目標 (3)目標 (日標	費削減の工夫をしてか? か? 値を実現する為に る事業費は適正か? 標対費用)	その他 現況値(a)(%) 0 対策実施によ 事業費(c)(千円) 22,624 事業費削	100 る事業費削減 事業費削減額((千円) △18,760 減率(%) 5.51 目標値対事業費(■①客観的なデー ②現況値と比々 ③現況値との較対 同等の水準で (d) □①国・県助成制 □②規有体制での □③維持管理費の □④民間委託 <削減の内容>	タ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない 対象が有る場合、比較対象例における目標値(と する	・現況値の差)と	実施状 績値(g)(千円) 超過理由等> 達成状	達成率 (%) (f/b×100)	○①想定事業費未満 ○②概ね想定事業費超過 ○③想定事業費超過 ○③目標値以上 ○②目標値と同程度	以内 〇①事前 〇②事前 <想定どお	事業費の削減対策について の想定どおり の想定どおりでなかった り削減できなかった原因>	○不要 ○
(1)目標: (2)事業: いる: (3)目標: 投行時	費削減の工夫をしてか? 値を実現する為に る事業費は適正か? 電対費用)	その他 現況値(a)(%) 0 対策実施によ 事業費(c)(千円) 22,624 事業費削 △48	100 る事業費削減 事業費削減額((干円)	■①客観的なデーロ②現況値と比べ回③現況値との表面当な比較文面等の水準でのでは、	タ・事実に基づき設定している 「実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない かからい値ではない 参かする場合、比較対象例における目標値(と ある 実施予定の対策 「度活用 □⑤ P F I 等民間資・ 「⑥受益者負担 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	表 現況値の差)と	実施状 績値(g)(千円) 超過理由等> 達成状	達成率 (%) (f/b×100)	○①想定事業費未満 ○②概ね想定事業費超過 ○③想定事業費超過 ○③目標値以上 ○②目標値と同程度	以内 〇①事前 〇②事前 <想定どお	事業費の削減対策について の想定どおり の想定どおりでなかった り削減できなかった原因>	○不要 ○
(1)目標: (2)事業: いる; (3)目標: 投じ.	費削減の工夫をしてか? 値を実現する為に る事業費は適正か? 電対費用)	その他 現況値(a)(%) 0 対策実施によ 事業費(c)(千円) 22,624 事業費削 △48	100 る事業費削減 事業費削減額 (千円)	■①客観的なデーロ②現況値と比べ回③現況値との表面当な比較文面等の水準でのでは、	タ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない 対象が有る場合、比較対象例における目標値(と する	表 現況値の差)と	実施状 績値(g)(千円) 超過理由等> 達成状	達成率 (%) (f/b×100)		以内 〇①事前 〇②事前 <想定どお	事業費の削減対策について の想定どおり の想定どおりでなかった り削減できなかった原因>	○不要 ○
(1)目標: (2)事業にいるが (3)目標に、 (日標)	費削減の工夫をしてか? 値を実現する為に る事業費は適正か? 電対費用)	その他 現況値(a)(%) 0 対策実施によ 事業費(c)(千円) 22,624 事業費削 △48	100 る事業費削減 事業費削減額 (千円)	■①客観的なデーロ②現況値と比べ回③現況値ととの意図を取ります。 □②のではできないです。 □③のではできないです。 □③のではできないです。 □③のではできないです。 □③のではできないです。 □③のではできないです。 □③のではできないです。 □③のではできないです。 □③を使うできないです。 □③を使うできないです。 □○のではできないです。 □○のではできないです。 □○のではできないです。 □○のではできないです。 □○のではできないです。 □○のではできないです。 □○のではできないできないです。 □○のではできないです。 □○のではできないでするではできないです。 □○のではできないです。 □○のではできないでするではできないです。 □○のではできないです。 □○のではできないですできないです。 □○のではできないではできないです。 □○のではできないですできないですではできないです。 □○のではできないですできないですではできないです。 □○のではできないです	タ・事実に基づき設定している 「実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない かからい値ではない 参かする場合、比較対象例における目標値(と ある 実施予定の対策 「度活用 □⑤ P F I 等民間資・ 「⑥受益者負担 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	表 現況値の差)と	実施状 績値(g)(千円) 超過理由等> 達成状	達成率 (%) (f/b×100)	○①想定事業費未満 ○②概ね想定事業費超過 ○③想定事業費超過 ○③目標値以上 ○②目標値と同程度	以内 〇①事前 〇②事前 <想定どお	事業費の削減対策について の想定どおり の想定どおりでなかった り削減できなかった原因>	○不要 ○